

## デジタルHDビデオカセットプレーヤー/レコーダー\*

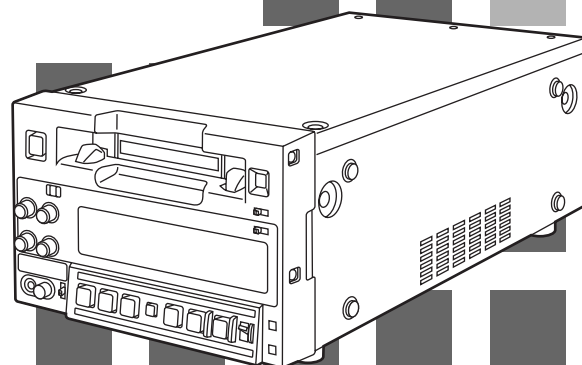
\* 記録機能は別売のオプションボードAJ-YA120装着時、機能します。

### 取扱説明書

# AJ-HD1200

## DVCPRO HD EX

ご使用後は、忘れずに電源スイッチ  
を切ってください。



#### 保証書別添付

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

# 目次



安全上のご注意	3	セットアップ (初期設定)	26
概要	7	オンスクリーンメニューでの設定方法	26
特長	7	工場出荷時の設定値への戻し方	26
各部の名称と機能	9	ユーザーデフォルトの設定方法	27
フロントパネル	9	ユーザーデフォルトのロード方法	28
リアパネル	14	メニュープロテクトの方法	28
テープについて	16	メニュープロテクトの解除方法	29
テープの挿入	16	DIAGメニューの表示方法	29
使用可能なテープ	16	セットアップメニュー	30
操作方法	17	表示されるメニューについて	30
電源投入	17	SYSTEM	33
STOPモード	17	BASIC	34
記録	18	OPERATION	38
一時停止/記録 (つなぎ撮り)	18	INTERFACE	40
再生	19	TAPE PROTECT	40
早送り再生/巻き戻し再生	19	TIME CODE	41
静止画再生	19	VIDEO	43
リニア 0.3 倍速再生	20	AUDIO	45
可変速再生	20	MENU	47
リピート再生	21	エラーメッセージ	48
タイムコード/ユーザズビットについて	22	結露	49
タイムコード	22	EMERGENCY イジェクト	50
ユーザズビット	22	ビデオヘッドクリーニング	50
タイムコードの設定 (メニューから)	22	お手入れについて	50
タイムコードの設定 (フロントパネルから)	22	保証とアフターサービス	51
ユーザズビットの設定	23	定 格	52
タイムコード/ユーザズビットの再生	23		
スーパーインポーズ画面	24		

# 安全上のご注意




必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。







表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。












お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告

<b>本機を改造しない!</b>  分解禁止 火災や感電の原因になります。	<b>不安定な場所に置かない!</b>  禁止 落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。	<b>水場で使用しない!</b>  水場 使用禁止 火災や感電の原因になります。
<b>コンセントや配線機器の定格を越えて使用しない!</b>  禁止 たこ足配線等で定格を越えると、発熱による火災の原因になります。	<b>表示された電源電圧以外は使用しない!</b>  禁止 火災や感電の原因になります。	<b>付属品・オプションは、指定の製品を使用する!</b>  本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こす原因になります。

## 警告

<p><b>機器が濡れたり、水が入らないようにする!</b></p> <p> 火災や感電の原因になります。雨天・降雪・海岸・水辺での使用は、特にご注意ください。</p>	<p><b>電源プラグは、根元まで確実に差し込む!</b></p> <p> 火災や感電の原因になります。傷んだプラグやゆるんだコンセントのまま使用しないでください。</p>	<p><b>電源コードや接続コードに重いものを載せない!</b></p> <p> 本機の下敷きにならないよう注意してください。コードが傷ついて、火災や感電の原因になります。</p> <p>禁止</p>
<p><b>指定のカバー以外は外さない!</b></p> <p> 感電の原因になります。</p> <p>分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●点検・整備・修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。</li> </ul>	<p><b>電源プラグのほこりなどは、定期的にとる!</b></p> <p> プラグにほこりがたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。</li> </ul>	<p><b>電源コードが傷んだ場合は、交換を依頼する!</b></p> <p> そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●お買い上げの販売店にご相談ください。</li> </ul>
<p><b>本機の上に水の入った容器、小さな金属物を置かない!</b></p> <p> 本機内部にはいると、故障や事故を起こす原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p><b>機器の開口部から異物を差し込んだり、落とし込んだりしない!</b></p> <p> 火災や感電の原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p><b>電源コード・電源プラグが破損するようなことはしない!</b></p> <p>傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない!</p>
<p><b>本機を落としたり破損した場合や、内部に異物や水などが入った場合は、電源スイッチを切り、電源（プラグ）を抜く!</b></p> <p> そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。</p> <p>電源プラグを抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●お買い上げの販売店にご相談ください。</li> </ul>	<p><b>煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、電源スイッチを切り、電源（プラグ）を抜く!</b></p> <p> そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。</p> <p>電源プラグを抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●お買い上げの販売店に修理を依頼してください。</li> </ul>	<p> 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。</p> <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。</li> </ul>








## ⚠ 注意

<p><b>電源コードを熱器具に近づけない!</b></p> <p> コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因になる恐れがあります。</p> <p>禁止</p>	<p><b>ぬれた手で電源プラグやコネクターに触れない!</b></p> <p> 感電の原因になる恐れがあります。</p> <p>禁止</p>	<p><b>専用の AC アダプター以外は使用しない!</b></p> <p> 定格外の AC アダプターを使用すると、火災の原因になる恐れがあります。</p> <p>禁止</p>
<p><b>油煙や湯気、湿気やほこりの多い場所に置かない!</b></p> <p> 火災や感電の原因になる恐れがあります。</p> <p>禁止</p>	<p><b>倒れたり動かないように、確実に固定する!</b></p> <p> 確実に固定しないと、事故につながる恐れがあります。</p>	<p><b>本機の上に重い物を置かない!</b></p> <p> バランスがくずれて落下し、けがをする恐れがあります。</p> <p>禁止</p>
<p><b>プラグやコネクターを抜くときは、コードを引っ張らない!</b></p> <p> コードが傷つき、火災や感電の原因になる恐れがあります。</p> <p>禁止</p> <p>●必ずプラグやコネクターを持って抜いてください。</p>	<p><b>カセットテープ挿入口に、指をはさまれないように注意する!</b></p> <p> けがをする恐れがあります。</p> <p>指に注意</p>	<p><b>長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く!</b></p> <p> 火災の原因になる恐れがあります。</p> <p>電源プラグを抜く</p>
<p><b>本機を電源コンセントの近くに設置し、電源プラグが簡単に手が届くようにする!</b></p> <p> 異常や故障が発生した際に、すぐに電源プラグが抜けるようにしてください。</p> <p>●本機を電源から完全に遮断するには電気プラグを抜く必要があります。</p>	<p><b>移動させる場合は、電源スイッチを切り、プラグを抜き、外部の接続コードを外す!</b></p> <p> コードが傷つき、火災や感電の原因になる恐れがあります。</p>	<p><b>本機の通風孔をふさがない!</b></p> <p> 内部に熱がこもり、火災の原因になる恐れがあります。</p> <p>禁止</p> <p>●風通しの悪い所に押し込まないでください。</p> <p>●テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置かないでください。</p>

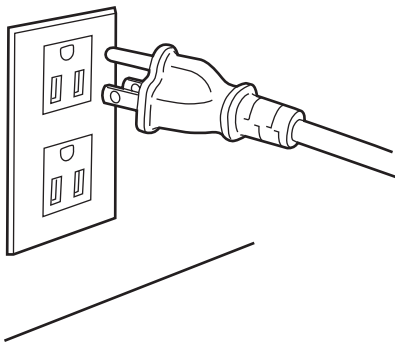
# 安全上のご注意

必ずお守りください

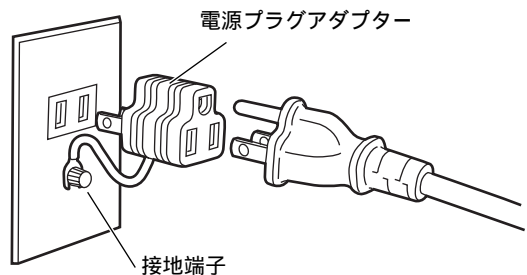
## ⚠ 注意

<p>運転中や歩行中は、操作や鑑賞をしない!</p> <p> 操作や鑑賞をする場合、必ず車を停止させて行ってください。 事故の原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>雷が鳴り出したら、使うのをやめる!</p> <p> 落雷すると、感電死につながります。</p> <p>禁止</p>	<p>コードやショルダーベルトを下にたらしなさい!</p> <p> 触れたり、引っ掛けたりすると、落ちてけがをする恐れがあります。</p> <p>禁止</p>
<p>お手入れの際は、電源スイッチを切り、電源（プラグ）を抜く!</p> <p> 火災や感電の原因になる恐れがあります。</p> <p>電源プラグを抜く</p>	<p>使用時は、安定した場所と、十分な体勢を確保する!</p> <p> けがや事故につながる恐れがあります。</p>	<p>1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談を!</p> <p> 本機の内部にほこりがたまったまま、使用すると、火災や故障の原因になる恐れがあります。</p>
<p>本機に乗らない!</p> <p> 倒れたり壊れたりして、けがをする恐れがあります。</p> <p>禁止</p>		

- 本機に付属されている電源コードは、接地端子を備えた3ピンのコンセントに接続してください。



- 2ピンのコンセントを使用する場合は、付属の電源プラグアダプターを取り付け、必ず、接地端子にアース線を接続してください。アース線を接続するときは、必ず、電源コードを電源プラグアダプターに差し込む前に、行ってください。また、アース線を外すときは、必ず、電源コードを電源プラグアダプターから抜いた後に、行ってください。



- 本機に付属されている電源プラグアダプターを、他の機器には、絶対に使用しないでください。

# 概要

本機は、1/4 インチ幅の小型カセットテープに DVCPRO フォーマットとして記録された HD (DVCPRO HD/DVCPRO HD-LP) から SD (DVCPRO50/DVCPRO50P/DVCPRO) までのすべての素材に加え、民生 DV/DVCAM テープも再生することのできるマルチフォーマットプレイヤーです。ダウンコンバーターを標準装備していますのでアナログコンポジット信号出力で、すべてのフォーマットのテープの確認が可能です。また、オプションボードを搭載することにより HD 信号 (1080i/59.94Hz、1080i/50Hz、720p/59.94Hz) を DVCPRO HD-LP フォーマットとして記録するレコーダーとしてご使用になれます。

さらにバリアブルフレームレートカメラで収録した 720/24p over 60p ソースからは、1080/24psF への変換出力が得られ、シネマ用途にも応えます。高効率のデジタル圧縮技術を採用した高画質 VTR で、ダビング時の画質・音質の劣化が大幅に少なくなっています。また、本機は小型・軽量設計になっておりますので、持ち運びにも負担が軽く、ラックへの設置も楽に行えます。機器の各設定は、モニターテレビのオンスクリーンメニューを見ながら対話方式で行います。

# 特長

## 小型・軽量

本機のサイズは幅 214 mm、高さ 132 mm、奥行 428 mm、重量は 7.9 kg です。把手を装備しているため、持ち運びに便利です。

## 効率的なラックへの設置

本機の幅は、19 インチの 1/2 サイズ、高さは 3U サイズです。ラックへの設置が、従来機の 2 倍の効率で経済的です。

## 最大 92 分記録\*

使用するカセットテープは、テープ幅 1/4 インチカセット (最大記録時間 92 分) です。

< ノート >

HD 収録時は、DVCPRO HD カセット (AJ-HP92ELG、AJ-HP64ELG、AJ-HP33EMG) をご使用ください。

## 高画質

本機は、既存 DVCPRO の 4 倍の記録レート (100 Mbps) を持った 4:2:2 HD コンポーネント信号記録により、高画質を実現しています。

## 1080i/720p、NTSC/PAL スイッチャブル

本機は、映像信号入力 (1080i/59.94Hz、720p/59.94Hz) に合わせた切り替えをセットアップメニューの設定で行うことにより、それぞれの信号を記録\* / 再生することができます。

また、PAL モードにも対応しており、システムメニュー切り替えにより 1080i/50Hz や PAL の SD 素材の再生が可能です。

## フレームレート変換機能

メニューで切り換えることにより、バリアブルフレームレートカメラでフレームレートが 24fps で記録されたテープを再生すると、1080/24psf に変換して出力することができます。

< ノート >

- バリアブルフレームレートカメラで撮影したテープを使用してください。
- 撮影したテープをダビングしたテープ、または編集加工したテープを使用しないでください。テープ管理情報が失われ、正常に変換再生できない場合があります。
- 24fps 以外のフレームレートで収録されたテープを 1080/24psf に変換する場合は、別売のフレームレートコンバータ (AJ-FRC27) を使用してください。

## DVCPRO との互換再生

DVCPRO HD-LP 再生の他に、既存の DVCPRO HD/DVCPRO50/DVCPRO で記録されたテープを本機で再生することができます。また、民生の DV テープ (SP) /DVCAM も本機で再生することができます。

\* 本機の記録機能、およびシリアルデジタル入出力機能は、AJ-YA120 (別売品) を搭載したとき、機能します。

# 特 長

## SD ダウンコンバーター

本機はSD ダウンコンバーターを標準で内蔵していますので、HD SDI出力\*と同時にSD SDI出力\*やアナログコンポジット出力ができ、SDモニターでのモニタリングが可能です。

## HD アナログコンポーネント出力

容易にHDをモニターすることが可能です。

## AC/DC オペレーション

本機の電源は、AC100V～240VとDC12Vの両方に対応しています。

## つなぎ撮り機能\*

RECボタンとPAUSEボタンを組み合わせることで、オートバック機能が働き、乱れることなく、映像をつなぐことができます。

## オンスクリーンメニュー設定

きめ細かな機能設定を、オンスクリーンで行うことができます。

## タイムコード

本機はTCG(タイムコードジェネレーター)/TCR(タイムコードリーダー)を内蔵しています。また、外部からのタイムコードを入力することができます\*ので、外部タイムコードにリジエネすることが可能です。

## 多機能なインターフェース

### ● シリアルデジタル入出力\*

HDコンポーネントシリアルインターフェース入出力を装備しており、HDコンポーネント映像信号と8チャンネルのデジタルオーディオを、1本のBNCでインターフェースすることができます。(SMPTE 292M/296M/299M)

また、SDダウンコンバーターを標準で内蔵していますので、SDコンポーネントシリアル信号も出力することができます。(SMPTE 259M-C、272M-A)

### ● アナログビデオ出力

アナログコンポジットダウンコンバーターを標準で内蔵していますので、SDモニターでのモニタリングが可能です。

### ● 9ピンリモート

9ピンのリモートコントロール端子を装備していますので、外部リモートコントローラー(AJ-A95:別売品)からの操作が可能です。

### ● IEEE1394 デジタル出力

デジタルビデオインターフェースボード(AJ-YAD120:別売品)を使用しますと、IEEE1394インターフェースでの出力が行えます。

<ノート>

DVCPRO HDテープを再生時はダウンコンバートしたDVストリームを出力します。

HD以外のSDテープはテープフォーマットと同じストリームで出力します。

DVCPRO50P、50Hzおよび23/24Hzモードモードでは出力しません。

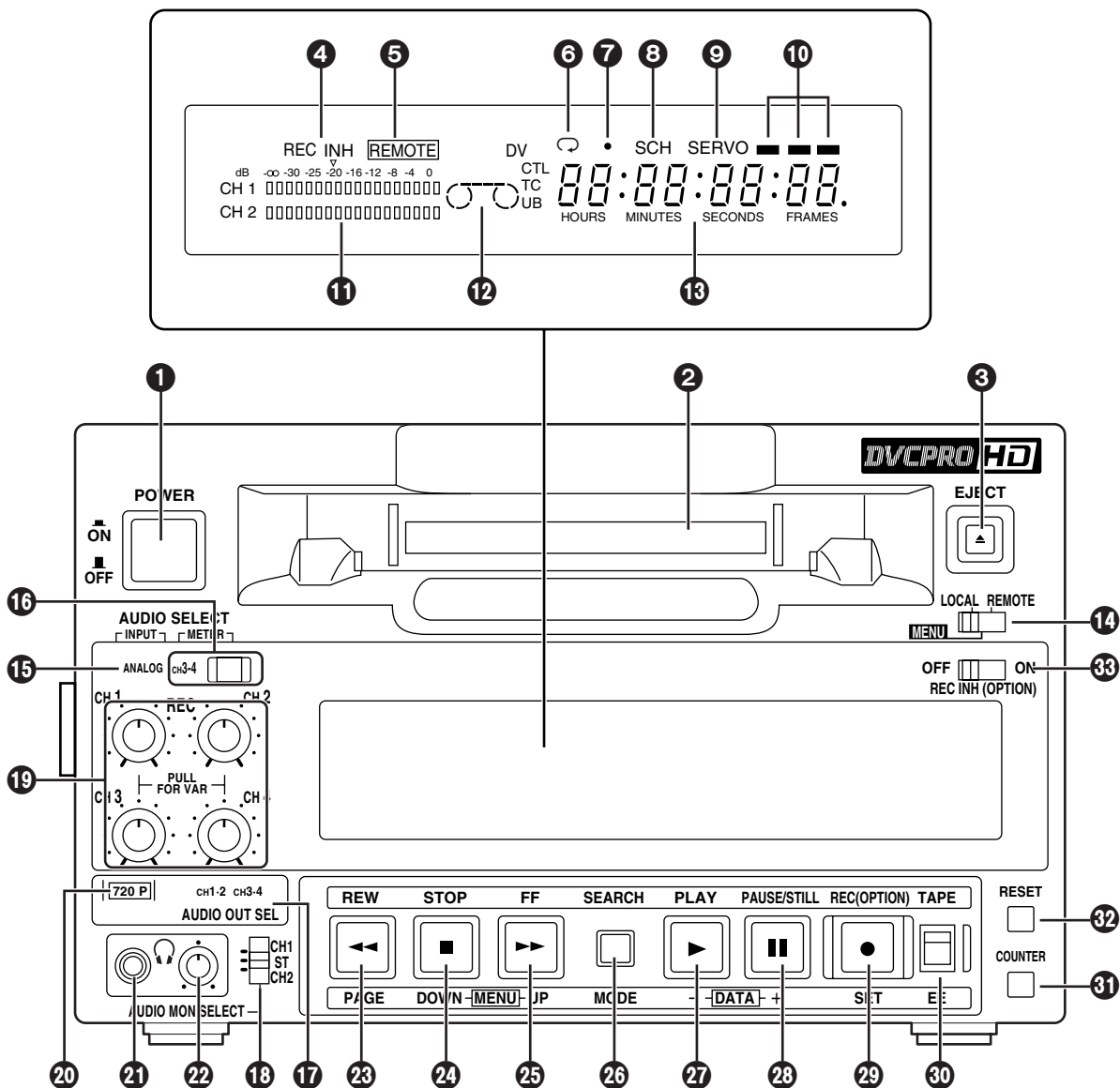
\* 本機の記録機能、およびシリアルデジタル入出力機能は、AJ-YA120(別売品)を搭載したとき、機能します。



# 各部の名称と機能

## フロントパネル

カウンターディスプレイ部



# 各部の名称と機能

## フロントパネル

### ① POWER スイッチ

### ② カセット挿入口

挿入口のセンターにカセットを合わせ、軽く押し  
てください。カセットテープは自動的にローディ  
ングされます。

### ③ EJECT ボタン

押すとテープがアンロードし、数秒後自動的にカ  
セットを排出します。  
カウンター表示部が CTL 表示のときは、表示がリ  
セットされます。

### ④ REC/REC INH ランプ

REC : 録画中\* に点灯します。  
REC INH : カセットが誤消去防止状態になってい  
るときに点灯します。  
また、REC INHIBIT スイッチ ⑬ が  
ON のときに点灯します。  
このとき、記録はできません。

### ⑤ REMOTE ランプ

LOCAL/MENU/REMOTE スイッチ ⑭ で、  
REMOTE を選択したときに点灯します。

### ⑥ REPEAT ランプ

リピート再生時に点灯します。  
< ノート >  
メニュー No.161 CLT (TC) BGN や No.162  
END で設定したカウンター表示モードと、リピ  
ート再生を行うカウンター表示モードが異なる場合  
は、点滅してリピート再生を行いません。

### ⑦ SYSTEM フォーマット表示

メニュー No.25 SYSTEM FREQ で選択された、  
モードの状態を表示します。  
消灯 : 59/60Hz モード  
点灯 : 50Hz モード  
点滅 : 23/24Hz モード\*

### ⑧ SCH ランプ\*

HD/SD REF VIDEO IN 端子に SD 信号を入力し  
たとき、信号のサブキャリア位相が、一定の範囲  
内にあるときに点灯します。

### ⑨ SERVO ランプ

ドラムサーボおよびキャプスタンサーボがロック  
すると、点灯します。

### ⑩ チャンネルコンディション・ランプ





エラーレートの状態に応じて、点灯します。  
( 緑 ▶ 白 ▶ 赤 )

緑 : ビデオ/オーディオの再生信号のエラーレ  
ートが、共に良好なときに点灯します。  
白 : ビデオ/オーディオの再生信号のいずれかの  
エラーレートが悪化したときに点灯します。こ  
のランプが点灯しても、再生画は正常です。  
赤 : ビデオ/オーディオのいずれかの再生信号に、  
修正/補間がかかったときに点灯します。

### ⑪ レベルメーター

オーディオ信号の各レベルを表示します。  
オーディオ信号は、記録時\* および E-E\* 選択時  
には入力信号のレベルを、再生時には出力信号の各  
レベルを表示します。

### ⑫ カセット挿入/テープ走行表示ランプ

本機にカセットが挿入されているときに、このラ  
ンプが点灯します。  
 : テープ挿入・STANDBY ON 時  
 : テープ挿入・STANDBY OFF (HALF  
LOADING) 時  
 : テープ走行時、セグメント表示がテープ  
走行に合わせて移動します。  
 : ファンが停止したとき、停止した側の  
○ が点滅します。

### ⑬ カウンター表示部

TC や CTL のカウント値、UB、テープ残量やテ  
ープ総量、また、オンスクリーン情報等の各種メ  
ッセージを表示します。  
DC 電源使用時は、電圧が低下した場合に、ワー  
ニングとして点滅します。  
約 10.6V まで低下すると、自動的に電源が OFF  
になります。  
CTL/TC/UB ランプ  
再生中に TC や UB の情報が読めないときに点滅し  
ます。  
正常に情報が読めているときは、点灯します。

\* AJ-YA120 (別売品) を搭載したときのみ、機能  
します。

# 各部の名称と機能

## フロントパネル

### ⑭ LOCAL/MENU/REMOTE スイッチ

メニュー設定もしくは、外部から本機をコントロールするときに切り替えます。

LOCAL : 本機の操作パネルで本機をコントロールするとき。

MENU : オンスクリーンメニューを設定するとき。

REMOTE : 外部リモートコントローラー(AJ-A95)で本機をコントロールするとき。

### ⑮ ANALOG ランプ\*

メニューNo.700 AUDIO IN SELで、オーディオ入力信号にANALOGが選択されているときに点灯します。消灯時はHD SDI入力またはINT SGになります。

< ノート >

アナログ信号入力時の各入力チャンネルは、テープ上の下記の音声トラックに記録されます。

CH1入力 ▶ CH1とCH5トラック

CH2入力 ▶ CH2とCH6トラック

CH3入力 ▶ CH3とCH7トラック

CH4入力 ▶ CH4とCH8トラック

### ⑯ METER ボタンとランプ (CH3・4)

METER ボタンを押すごとに、ヘッドホンジャック ⑳ への出力とレベルメーターの表示を、CH1/CH2 ↔ CH3/CH4 で切り替えます。

CH1/CH2 のレベル表示のときは、CH3・4 ランプは消灯します。

< ノート >

メニューNo.780 AUD OUT SELで、アナログオーディオ出力端子をLINEに選択しているとき、METER ボタンが有効になります。

### ⑰ オーディオ出力ランプ (CH1・2/CH3・4)

出力されているオーディオチャンネルを、ランプで表示します。

### ⑱ オーディオモニター切り替えスイッチ

オーディオモニター出力とヘッドホン出力のチャンネルを選択します。

\* AJ-YA120 (別売品) を搭載したときのみ、機能します。

参考：セットアップメニューとフロントパネルスイッチによるオーディオ出力の組み合わせ

セットアップメニュー			フロントパネル				リアパネル AUDIO OUT 端子							
No.780 AUD OUT SEL	No.770 MONITOR MIX	No.771 H.PHONE MIX	オーディオモニター 切り替えスイッチ ⑱	オーディオ 出力ランプ ⑰	METER ランプ ⑯	ヘッドホン 出力	CH1	CH2	CH3/L	CH4/R	AUDIO MONITOR			
LINE	---	---	CH1	[CH1・2] [CH3・4]	消灯	L=R (CH1)	CH1	CH2	CH3	CH4	L=R (CH1)			
					[CH3・4]	L=R (CH3)					L=R (CH3)			
		消灯	L=CH1/R=CH2		L=CH1/R=CH2									
		[CH3・4]	L=CH3/R=CH4		L=CH3/R=CH4									
	STEREO	---	ST	[CH1・2] [CH3・4]	消灯	L=R (CH1+2)					L=R (CH1+2)			
					[CH3・4]	L=R (CH3+4)					L=R (CH3+4)			
		消灯	L=R (CH2)		L=R (CH2)									
		[CH3・4]	L=R (CH4)		L=R (CH4)									
CH1/2	---	---	CH1	[CH1・2]	消灯	L=R (CH1)	CH1	CH2	L=CH1	R=CH1	L=R (CH1)			
					消灯	L=CH1/R=CH2					L=CH1/R=CH2			
		STEREO	CH1+2		ST	[CH1・2]			消灯	L=R (CH1+2)	L=CH1	R=CH2	L=R (CH1+2)	
		STEREO	CH1+2		消灯	L=CH1/R=CH2			L=CH1+2	R=CH1+2	L=CH1/R=CH2			
	CH1+2	---	CH2	[CH1・2]	消灯	L=R (CH2)			L=R (CH2)					
					[CH3・4]	L=R (CH4)			L=R (CH4)					
		STEREO	CH1+2		ST	[CH3・4]			[CH3・4]	消灯	L=R (CH3)	L=CH3	R=CH3	L=R (CH3)
		STEREO	CH1+2		消灯	L=CH3/R=CH4			L=CH3	R=CH4	L=CH3/R=CH4			
CH3/4	---	---	CH1	[CH3・4]	消灯	L=R (CH3)	CH3	CH4	L=CH3	R=CH3	L=R (CH3)			
					[CH3・4]	L=CH3/R=CH4					L=CH3/R=CH4			
	STEREO	CH1+2	消灯		L=R (CH3+4)	L=CH3			R=CH4	L=CH3/R=CH4				
	STEREO	CH1+2	[CH3・4]		[CH3・4]	L=CH3/R=CH4			L=CH3+4	R=CH3+4	L=CH3/R=CH4			
CH1+2	---	CH2	[CH3・4]	消灯	L=R (CH3+4)	L=R (CH3+4)								
				[CH3・4]	L=R (CH4)	L=R (CH4)								
	STEREO	CH1+2		消灯	L=R (CH4)	L=R (CH4)								
	STEREO	CH1+2		[CH3・4]	[CH3・4]	L=R (CH4)			L=R (CH4)					

# 各部の名称と機能

## フロントパネル

- ⑱ アナログオーディオ信号記録レベルの調整ボリューム\*  
アナログオーディオ信号 CH1/CH2/CH3/CH4 (CH5/CH6/CH7/CH8 連動) の記録レベルを調整します。  
PULL FOR VARIABLE 方式で、つまみを引き上げた位置のときに調整できます。つまみを押し下げた位置の場合は、信号レベルが初期値になります。  
< ノート >  
HD デジタル・オーディオ信号のレベルは、調整できません。
- ⑲ 720p ランプ  
720p/59.94Hz システムが選択されているときに点灯します。
- ⑳ ヘッドホンジャック  
ステレオヘッドホンを接続すると、記録\* / 再生の音声を、ヘッドホンでモニターできます。
- ㉑ 音量調整ボリューム  
ヘッドホンの音量を調整するボリュームです。
- ㉒ REW ボタン  
押すと、テープを巻き戻します。再生画をモニターすることができます。  
サーチモード (サーチスチル/FWD サーチ/FWD サーチスチル/REV サーチスチル) 中に押すと、REV サーチになり、メニュー No.150 SEARCH SPEED で設定したスピードで巻き戻し再生します。(19 ページ参照)  
スローモード (スロースチル/FWD スロー/FWD スロースチル) 中に押すと、REV リニア 0.3 倍速再生になります。(20 ページ参照)
- ㉓ STOP ボタン  
押すと、テープ走行が停止し、TAPE/EE スイッチ ㉑ が「TAPE」のときには、静止画をモニターすることができます。  
ストップモード中でもドラムは回転し、テープはドラムに密着しています。  
ストップモードが一定時間以上経過すると、テープ保護のために自動的にスタンバイ OFF (ハーフローディング) モードになります。  
本機にカセットを入れた直後は、ストップモードになります。  
静止画のとき、モニターにノイズが現れることがあります。異常ではありません。
- ㉔ FF ボタン  
押すと、テープを早送りします。TAPE/EE スイッチ ㉑ が「TAPE」のときには、再生画をモニターすることができます。  
サーチモード (サーチスチル/REV サーチ/REV サーチスチル/FWD サーチスチル) 中に押すと、FWD サーチになり、メニュー No.150 SEARCH SPEED で設定したスピードで早送り再生します。(19 ページ参照)  
スローモード (スロースチル/REV スロー/REV スロースチル) 中に押すと、FWD リニア 0.3 倍速再生になります。(20 ページ参照)
- ㉕ SEARCH ボタン  
押すと、サーチモードあるいは、スローモードになります。(19、20 ページ参照)
- ㉖ PLAY ボタン  
押すと、再生が始まります。  
REC ボタンと同時に押すと、記録が始まります。\*
- ㉗ PAUSE/STILL ボタン  
記録中に押すと、一時停止します。再度押すと、記録を再開します。\*  
再生中に押すと、静止画になります。再度押すと、再生を再開します。  
FWD/REV サーチ中に押すと、一時停止 (FWD/REV サーチスチル) します。再度押すと、FWD/REV サーチを再開します。  
FWD/REV スロー中に押すと、一時停止 (FWD/REV スロースチル) します。再度押すと、FWD/REV スローを再開します。  
FWD/REV スローは、リニア 0.3 倍速再生です。  
一時停止した場合は、モニターにノイズが現れることがあります。異常ではありません。  
(20 ページ参照)

\* AJ-YA120 (別売品) を搭載したときのみ、機能します。

# 各部の名称と機能

## フロントパネル

### 29 REC ボタン\*

AJ-YA120 非装着時

本体はプレーヤーですので、REC ボタンを押しても機能しません。

REC ボタンを押すとカウンターディスプレイ部の“REC INH”ランプが数秒間点灯します。また、メニュー No.006 DISPLAY SEL で「T&S&M」を選択している場合、スーパー表示のモード表示部に“NO OPTION FOR REC”と表示されます。

AJ-YA120 装着時

PLAY ボタンと同時に押すと、記録が始まります。STOP 中や EJECT 中に REC ボタンを押すと、TAPE/EE スイッチが TAPE に設定されていても、入力ビデオ信号やオーディオ信号を確認することができます。

また、タイムコードジェネレーターの値を確認することができます。(REC CHECK モード)

STOP ボタンなど、他の操作ボタンを押すと、REC CHECK モードが解除されます。

### 30 TAPE/EE スイッチ

STOP・FF・REW 中に出力される信号を選択します。

TAPE : テープから再生される信号を出力します。

EE : AJ-YA120 非装着時  
メニュー No.106 EJECT EE SEL で選択された信号を出力します。なお、工場出荷時は映像信号は Black 信号、音声出力はミュートが選択されています。

AJ-YA120 装着時

映像信号はメニュー No.600 VIDEO IN SEL で選択された信号を出力し、オーディオ信号は、メニュー No.700 AUDIO IN SEL で選択された信号を出力します。

< ノート >

スイッチを切り替えるときに、画像と音声がかかります。

### 31 COUNTER ボタン

カウンター表示部の切り替えを行います。

押すごとに「CTL ▶ TC ▶ UB ▶ r ▶ PB FORMAT ▶ CTL...」と切り替わります。

CTL : テープタイマー(コントロール信号)を表示します。

TC : タイムコードを表示します。

UB : ユーザーズビットを表示します。

r : テープ残量とテープ総量を分単位で表示します。

(例) [r30 - 46] :

テープ残量 : 30 分、

テープ総量 : 46 分

PB FORMAT : 再生中のテープのフォーマットを表示します。

再生フォーマット	カウンター表示
DVCPRO HD-LP (1080i)	Hd 1080
DVCPRO HD-LP (720P)	Hd 720P
DVCPRO HD (1080i)	Hd 1080 SP
DVCPRO HD (720P)	Hd 720P SP
DVCPRO50 (422)	Sd 50
DVCPRO (411)	Sd 25
DVCPRO50 (420P)	Sd 50P
DV*	- - - -
DVCAM	- - - -

\* カウンターディスプレイ部の DV ランプが点灯します。

### 32 RESET ボタン

CTL モード時に押すと、カウンターの表示が 0 (リセット) になります。

### 33 REC INHIBIT スイッチ\*

カセットテープへの記録禁止と許可を選択します

ON : カセットテープへの記録を禁止します。

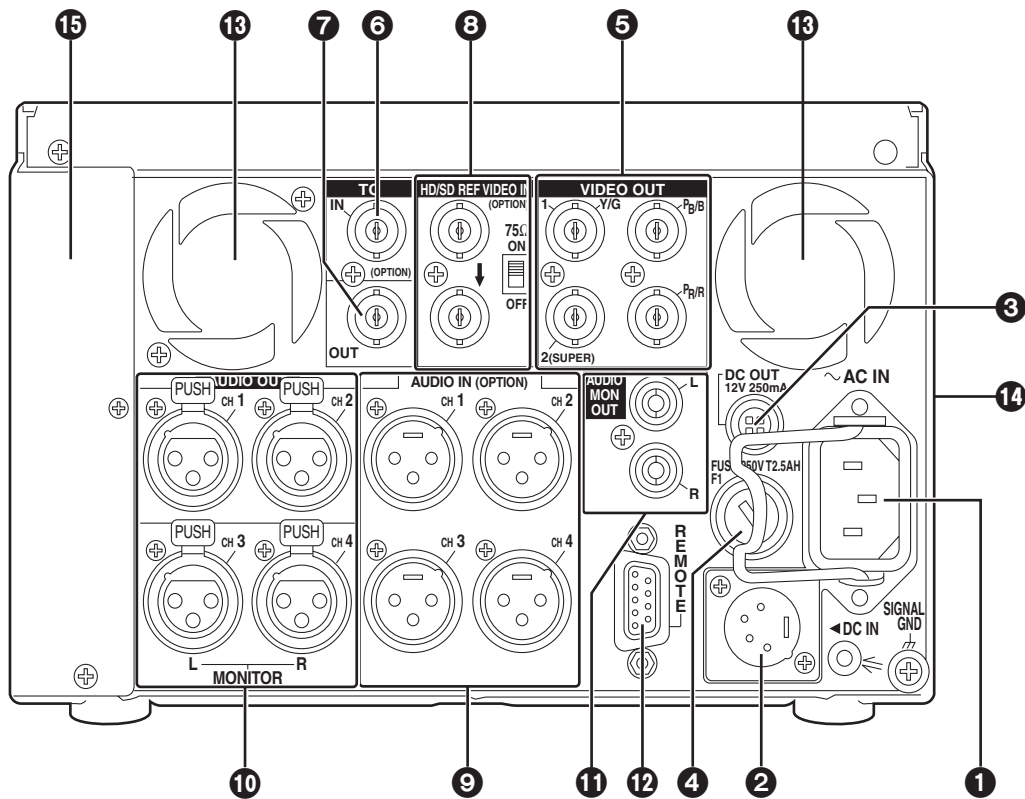
ディスプレイの REC INHIBIT ランプが点灯します。

OFF : カセットテープの誤消去防止機構が記録可能なときに、カセットテープへの記録が可能です。

\* AJ-YA120 (別売品) を搭載したときのみ、機能します。

# 各部の名称と機能

## リアパネル

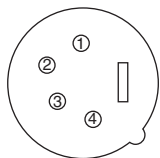


### ① AC IN コネクター

AC電源のインレットです。  
付属の電源コードを接続します。  
AC電源とDC電源の両方が接続されている場合、  
AC電源が優先されます。

### ② DC IN 端子

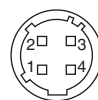
DC 12 V 電源の入力端子です。  
オプションの AC アダプター (AJ-B75、AJ-B95) を  
ご使用ください。  
電圧が約 10.6V まで低下した場合、本機の電源は  
自動的に OFF になります。この後、電源電圧が回  
復しても自動的に復帰しません。必ず POWER ス  
イッチを一度 OFF にして、数秒後 ON にしてくだ  
さい。  
AC 電源と DC 電源の両方が接続されている場合、  
AC 電源が優先されます。



ピン No.	信号内容
1	Ground
2	—
3	—
4	+ 12 V

### ③ DC OUT 端子

DC 12 V の出力端子です。  
外部リモートコントローラー (AJ-A95) に電源  
を供給します。  
DC 電源ケーブルは、AJ-A95 に同梱されています。



ピン No.	信号内容
1	Ground
2	—
3	—
4	+ 12 V

### ④ ヒューズホルダー

AC250V/2.5A タイプ (タイムラグ型) のヒューズ  
が入っています。  
< ノート >  
当社指定のヒューズをご使用ください。

#### < ノート >

接続する際は、1 番ピンと 4 番ピンの逆接続にご注  
意ください。発火・発煙のおそれがあります。



# 各部の名称と機能

## リアパネル

- ⑤ VIDEO OUT ( 1, 2, Y/G, P<sub>B</sub>/B, P<sub>R</sub>/R ) 端子  
VIDEO OUT1 端子はメニュー No. 615 V OUT SEL を切り替えることにより、アナログコンポジットビデオ信号、またはHDアナログコンポーネントのY (またはG) を出力します。  
HDアナログコンポーネント信号は、メニュー No.616 OUT MATRIX で、Y/P<sub>B</sub>/P<sub>R</sub>またはR/G/Bを切り替えることができます。  
VIDEO OUT2 端子は、スーパーを埋め込んだビデオ信号が出力できます。  
スーパーの埋め込みは、メニュー No.005 SUPERで切り替えます。

< ノート >

- HDアナログコンポーネント出力が60Hz/24Hzで出力されているときは、SD SDIはNO SYNC、アナログコンポジットは白黒モード (バーストオフ) で出力されます。  
またAJ-YA120 (別売品) を装着している場合、HD SDI出力も同様です。
- RGB出力の同期信号は、モニターの誤作動を防ぐため疑似SYNCを付加しています。

- ⑥ TC IN 端子 \*  
外部タイムコードを、テープ上に記録するための端子です。

- ⑦ TC OUT 端子  
再生時は、再生タイムコードを出力します。  
記録時\*は、内部タイムコード・ジェネレーターの発生するタイムコードを出力します。

- ⑧ HD/SD REF VIDEO IN 端子と75 終端スイッチ \*  
HD/SDリファレンス・ビデオ信号の入力端子です。  
終端する場合には、スイッチを「ON」にします。

< ノート >

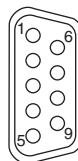
- HDリファレンスとして使用する場合は、正負両極性の3値同期信号を入力してください。  
また、入力信号やテープフォーマットに合った信号を入力してください。
- SDリファレンスとして使用する場合は、RS-170Aに準拠したコンポジットビデオ信号、または、ブラックバースト信号を入力してください。

- ⑨ AUDIO IN 端子 ( CH1/CH2/CH3/CH4 ) \*  
アナログオーディオ信号の入力端子です。

- ⑩ AUDIO OUT/MONITOR 端子  
( CH1/CH2/CH3/CH4 )  
アナログオーディオ信号の出力端子です。  
CH3とCH4は、オーディオモニター出力端子 ( Lch/Rch ) も兼用しています。  
( 11 ページ参照 )

- ⑪ AUDIO MONITOR 端子  
オーディオモニター出力端子です。  
ヘッドホン出力と同じ出力をします。  
< ノート >  
出力レベルは固定です。

- ⑫ REMOTE CONTROL 端子  
外部リモートコントローラ ( AJ-A95 : 別売品 ) を接続して、外部から本機を操作することができます。  
< ノート >  
● LOCAL/MENU/REMOTE スイッチは、REMOTE の位置にしてください。  
● RS-422A インターフェース準拠ですが、編集関係の機能は動作しません。



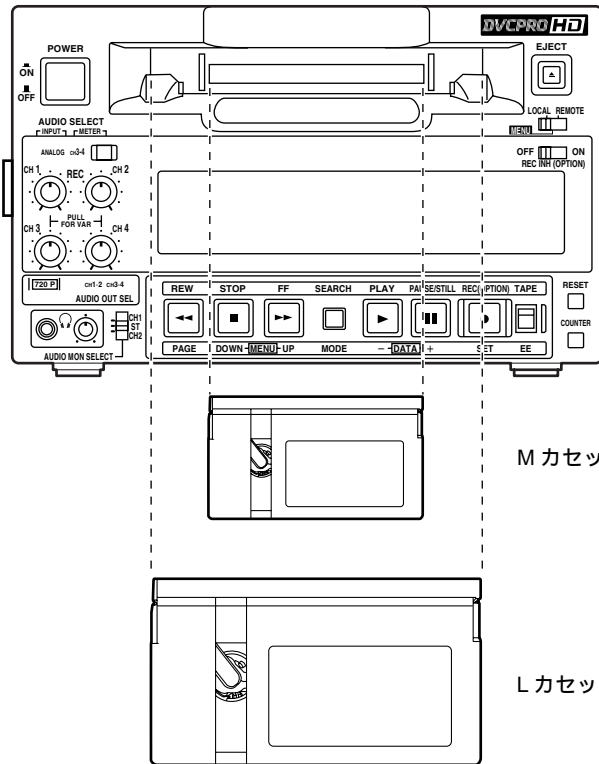
ピン No.	信号内容
1	Frame Ground
2	Transmit A
3	Receive B
4	Receive Common
5	—
6	Transmit Common
7	Transmit B
8	Receive A
9	Frame Ground

- ⑬ ファンモーター  
本機の冷却用のファンモーターです。
- ⑭ 把手  
把手は側面に付いていますが、本機を動作させるときは、本機を水平に設置してください。
- ⑮ オプションパネル  
オプションAJ-YA120、またはAJ-YAD120装着時、このパネルを外してオプションに同梱のパネルに付け替えます。  
くわしい取り付けかたについては、それぞれオプションの取扱説明書を参照してください。

\* AJ-YA120 (別売品) を搭載したときのみ、機能します。

# テープについて

## テープの挿入



挿入口のセンターにカセットをあわせ、軽く押してください。

カセットテープは自動的にローディングされます。

## 使用可能なテープ

### 民生 DV/DVCAM カセット

標準 DV/DVCAM S カセット

ミニ DV/DVCAM L カセット

ただし、長時間用ミニ DV カセットテープ（標準モード 80 分/LP モード 120 分）は、使用することができませんのでご注意ください。

なお、民生用 DV テープはパナソニックの民生用 DV テープのご使用をお勧めいたします。

### M カセット

DVCPRO HD-LP

最大 33 分の記録・再生テープ (AJ-HP33EMG)

DVCPRO 25/50/50P HD の再生テープ

### L カセット

DVCPRO HD-LP

最大 92 分の記録・再生テープ (AJ-HP64ELG、AJ-HP92ELG)

DVCPRO 25/50/50P HD の再生テープ

### 民生 DV/DVCAM カセット使用時の注意

- ミニ DV/DVCAM カセットテープを使用する場合は、カセットアダプター (AJ-CS455P) をご使用ください。  
カセットアダプターを使用せずに、ミニ DV/DVCAM カセットテープを挿入すると、故障の原因となります。
- LP モードで記録されたテープの再生はできません。
- 民生 DV/DVCAM カセットテープに記録された素材を編集するときは、DVCPRO のテープか、他の放送用 VTR に記録してご使用ください。
- ミニ DV/DVCAM カセットテープの最大送り速度は、32 倍速です。
- 民生 DV/DVCAM カセットテープのスローモーション再生は、画像が乱れる場合があります。
- テープ保護の観点から、民生 DV/DVCAM カセットテープでの同じ箇所でのキューアップは、できるだけひかえて頂きますようお願いいたします。
- 民生 DV/DVCAM カセットテープ使用時、STILL TIMER の最大時間は 10 秒に設定されています。



# 操作方法

## 電源投入

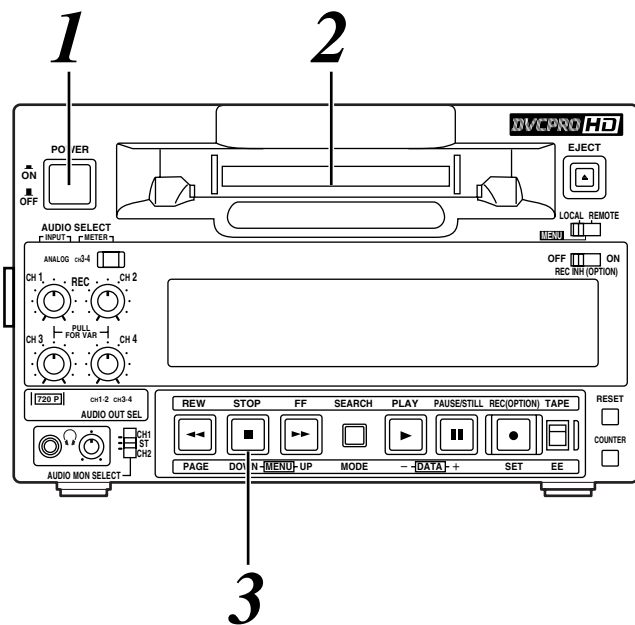
操作を始める前に、機器の接続が正しいかを確認してください。

また、本機は必ず水平に設置して操作を行ってください。

**1** 電源を入れます。

**2** カセットテープを挿入します。  
カセットテープは、無理なく正規の位置に挿入してください。

**3** STOPランプが点灯していることを確認します。  
テープを挿入すると、自動的にシリンダーが回転し、テープがローディングされ、STOPモードになります。



## STOPモード

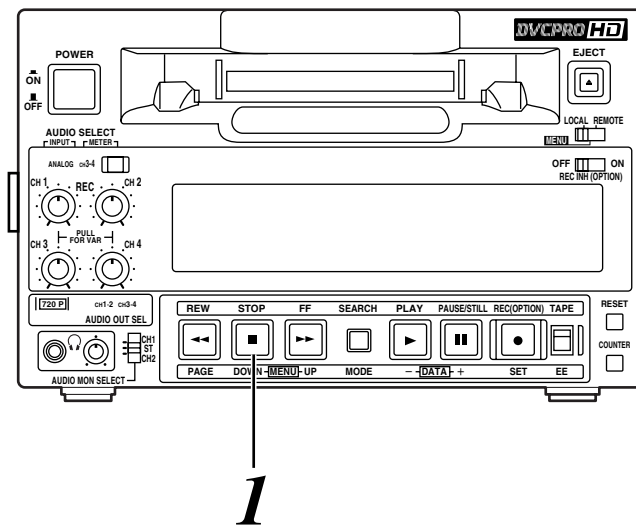
**1** STOPボタンを押すと、STOPモードになります  
STOPランプが点灯し、テープ走行が停止します。

● テープ保護のため、メニュー No.400 STILL TIMERで設定した時間が経過すると、テープ保護モードになります。

STOP・REW・FF・PLAYの各ボタンを押すと、それぞれのモードになります。

<STILL TIMER 設定のご注意>

● 繰り返し、同じテープの同じ箇所を使用するときなどには、同一箇所での累計待機時間が長くなります。テープ保護のため、同一箇所での待機時間は、できる限り短くご使用ください。



< ノート >

- 電源を切る際は、EJECTボタンを押してカセットを排出するようにしてください。
- メニュー No.104 REF ALARM がONに設定されている場合、リファレンスビデオ入力が無いとSTOPボタンが点滅します。

# 操作方法

## 記録

この機能は、AJ-YA120（別売品）を搭載したときのみ使用できます。

**1** カセットテープの誤消去防止用ツメを「記録」側にし、テープを挿入します。

**2** STOP ボタンを押して、本機を STOP モードにします。

**3** 入力映像信号の選択  
メニュー No.600 VIDEO IN SEL で、映像の入力信号を選択します。

**4** 1. 入力オーディオ信号の選択  
1) 記録する信号を接続します。  
2) メニュー No.700 AUDIO IN SEL で、オーディオの入力信号を選択します。  
<ノート>  
ビデオ入力信号は、HD SDI 入力だけです。

2. アナログオーディオレベル調整  
● オーディオ入力信号にアナログオーディオを選択した場合の、オーディオ入力信号レベルを調整します。  
オーディオ信号は、オーディオ記録レベルの調整ボリュームを押し込んだ状態で、適正なレベルで記録されます。  
<ノート>  
オーディオ入力信号に HD SDI を選択したときは、レベル調整ができません。

**5** REC ボタンを押しながら、PLAY ボタンを押します。  
REC と PLAY ランプが点灯し、記録が始まります。  
メニュー No.154 AUTO BACK が「ALL」のとき、REC ボタンと PLAY ボタンを押した位置より数秒間テープが巻き戻された後、助走を行い、REC ボタンと PLAY ボタンを押した位置から記録を開始しますので、乱れなく映像をつなぎ撮りすることができます。

**6** 記録を終了するときは、STOP ボタンを押します。  
記録が終了し、停止モードになります。

<ノート>  
記録中は、SERVO ランプが点灯していることを確認します。ランプが点滅または消えているときは、再生した画像は乱れます。

## 一時停止/記録（つなぎ撮り）

**1** カセットテープを再生中に、PAUSE/STILL ボタンを押します。

**2** REC ボタンを押し、REC PAUSE モードにします。  
このとき、E-E 画面にモニター表示が切り替わります。  
メニュー No.154 AUTO BACK が「REC-P」または「ALL」のとき、PAUSE/STILL ボタンを押した位置より、数秒間テープが巻き戻されます。

**3** PAUSE/STILL ボタンを押し、記録を始めます。  
**1** で PAUSE/STILL ボタンを押した位置までテープが走行し、記録を開始します。  
<ノート>  
このとき、E-E 画面が表示されます。

**4** 再度 PAUSE/STILL ボタンを押し、記録を一時停止します。  
メニュー No.154 AUTO BACK が「REC-P」または「ALL」のとき、PAUSE/STILL ボタンを押した位置より数秒間テープが巻き戻されてから、一時停止します。

**5** **3** と **4** を繰り返すことにより、つなぎ撮りを行うことができます。

# 操作方法

## 再生

**1** カセットテープを挿入します。

**2** PLAY ボタンを押します。  
通常の再生が開始されます。

**3** 再生を終了するときは、STOP ボタンを押します。  
VTR は、STOP モードになります。

< ノート >

- 再生中は、SERVO ランプが点灯していることを確認してください。消灯もしくは点滅していると、再生画像が乱れます。
- 再生の立ち上がり時は、画像が一瞬乱れます。

## 早送り再生/巻き戻し再生

サーチモード（サーチスチル/FWDサーチ/REVサーチ/FWDサーチスチル/REVサーチスチル）中にFFボタンまたはREWボタンを押すと、メニューNo.150 SEARCH SPEEDで設定したスピードで、早送り再生または巻き戻し再生します。

また、早送り再生中にFFボタン、または巻き戻し再生中にREWボタンを押すと、早送りや巻き戻しのスピードを1.85倍にすることができます。もう一度FFボタンまたはREWボタンを押すと、メニューNo.150 SEARCH SPEEDで設定した元のスピードに戻ります。

また、FFモード中またはREWモード中にSEARCHボタンを押すと、メニューNo.150 SEARCH SPEEDで設定したスピードまで減速し、早送り再生または巻き戻し再生します。

早送り再生中、または、巻き戻し再生中にPAUSE/STILLボタンを押すと、一時停止します。再度押すと、早送り再生または巻き戻し再生を再開します。

VTRの動作状態	操作するボタン	VTR動作の移行
PLAYまたはSTOP	SEARCH	サーチスチル
	FFまたはREW	FFまたはREW
FF	PLAYまたはSTOP	PLAYまたはSTOP
	SEARCH	FWDサーチ (早送り再生)
REW	PLAYまたはSTOP	PLAYまたはSTOP
	SEARCH	REVサーチ (巻き戻し再生)
サーチスチル	PLAYまたはSTOP	PLAYまたはSTOP
	FF	FWDサーチ (早送り再生)
	REW	REVサーチ (巻き戻し再生)
FWDサーチ (早送り再生)	SEARCH	FF
	FF	FWDサーチの スピード切り替え
	REW	REVサーチ (巻き戻し再生)
	PAUSE/STILL	FWDサーチスチル
REVサーチ (巻き戻し再生)	SEARCH	REW
	FF	FWDサーチ (早送り再生)
	REW	REVサーチの スピード切り替え
	PAUSE/STILL	REVサーチスチル
FWD サーチスチル	PAUSE/STILL またはSEARCH またはFF	FWDサーチ (早送り再生)
	REW	REVサーチ (巻き戻し再生)
REV サーチスチル	PAUSE/STILL またはSEARCH またはREW	REVサーチ (巻き戻し再生)
	FF	FWDサーチ (早送り再生)
任意の状態	PLAY	PLAY
	STOP	STOP

## 静止画再生

再生中にPAUSE/STILLボタンを押します。  
もう一度PAUSE/STILLボタンを押すと、通常再生に戻ります。

< ノート >

- 静止画再生中には、音声は聞こえません。
- 静止画には、ノイズが現れることがあります。

# 操作方法

## リニア 0.3 倍速再生

静止画再生 (PLAY PAUSE) 中に SEARCH ボタンを押すと、スロースチルモードになります。

この状態で、FF ボタンまたはREW ボタンを押すと、リニア 0.3 倍速再生をします。

リニア 0.3 倍速再生中に PAUSE/STILL ボタンを押すと、一時停止します。

再度 PAUSE/STILL ボタンを押すと、リニア 0.3 倍速再生を再開します。

## 可変速再生 (AJ-A95 接続時)

REMOTE 端子に AJ-A95 (オプション) を接続すると、AJ-A95 のサーチダイヤル操作により、可変速再生することができます。

< ノート >

- 1 倍速以外の再生速度では、画面にノイズが現れることがあります。
- 可変速再生時は、アナログ CUE トラックに記録されている音声を再生します。

VTR の動作状態	操作するボタン	VTR 動作の移行
PLAY	PAUSE/STILL	PLAY PAUSE
PLAY PAUSE	PAUSE/STILL または PLAY	PLAY
	SEARCH	スロースチル
スロースチル	PLAY	PLAY
	FF	FWD スロー
	REW	REV スロー
FWD スロー	REW	REV スロー
	SEARCH または PAUSE/STILL	FWD スロースチル
REV スロー	FF	FWD スロー
	SEARCH または PAUSE/STILL	REV スロースチル
FWD スロースチル	PAUSE/STILL または SEARCH または FF	FWD スロー
	REW	REV スロー
REV スロースチル	PAUSE/STILL または SEARCH または REW	REV スロー
	FF	FWD スロー
任意の状態	PLAY	PLAY
	STOP	STOP
任意の状態	STOP FF	FF
	STOP REW	REW

# 操作方法

## リピート再生

### BEGIN 点、END 点の設定

**1** VTR をメニューモードにします。  
(LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを MENU の位置にします。)

**2** メニュー No.161 CTL (TC) BGN または、No.162 END を選択し、DATA + ボタン (PAUSE/STILL ボタン) または DATA - ボタン (PLAY ボタン) を押します。

<ノート>

DATA + ボタン、DATA - ボタンを操作すると、設定と未設定の選択ができます。

未設定時の表示は、- - : - - : - - : - - となります。この状態でリピート再生を行うと、BEGIN 点がテープの始端に、END 点がテープの終端になります。

**3** COUNTER ボタンで、TC、CTL のいずれかを選択します。

<ノート>

RESET ボタンを押すと、00 : 00 : 00 : 00 にリセットされます。

**4** UP ボタン (FF ボタン)、DOWN ボタン (STOP ボタン) で、変更桁 (点滅表示) を選択します。

ただし、フレームの桁は選択できません。常時、「00」が表示されます。

**5** DATA + ボタン (PAUSE/STILL ボタン)、DATA - ボタン (PLAY ボタン) で値が変わります。

**6** 設定終了後は、SET ボタン (REC ボタン) を押します。

設定値が記憶されます。

<ノート>

設定終了後、SET ボタンを押さずに MODE ボタン (SEARCH ボタン) を押すと、設定値は記憶されずに設定前の状態に戻ります。

**7** LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを、「LOCAL」もしくは、「REMOTE」の位置にします。

### リピート再生モードの設定

**1** VTR をメニューモードにします。  
(LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを MENU の位置にします。)

**2** メニュー No.160 MEMORY MODE を選択し、リピート再生モードを選択します。

設定内容	動作
OFF	通常動作
M-STOP	早送りや巻戻しを行うと、BEGIN 点付近で停止します。
REPT1	END 点まで再生すると、BEGIN 点までテープを巻戻して停止します。
CONT	END 点まで再生すると、BEGIN 点までテープを巻戻して再生することを繰り返します。

**3** LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを、「LOCAL」もしくは、「REMOTE」の位置にします。

<ノート>

- 同じテープで何回もリピート再生を行うと画像が悪くなりますので、約 100 回を目安に新しいテープと交換してください。
- リピート再生モードで BEGIN 点に戻るときの出力映像は、メニュー No.163 REPT MODE で設定できます。  
REPT MODE の設定を「FREEZE」にした場合、END 点がテープの終端に設定されていると、正しく再生映像をフリーズしません。映像が記録されている範囲で END 点を設定してください。
- メニュー No.161 CTL (TC) BGN や No.162 END で設定したときのカウンター表示モード (TC/CTL) と、リピート再生を行うカウンター表示モード (TC/CTL) が異なるときは、REPEAT ランプが点滅し、リピート再生動作を行いません。

# タイムコード/ユーザーズビットについて

## タイムコード

タイムコードは、タイムコードジェネレーター（タイムコード信号発生器）によって発生されるタイムコード信号をテープ上に記録し、タイムコードリーダー（タイムコード信号読取器）でその値を読み取り、テープの絶対位置を時：分：秒：フレームの単位で表示するときに表示します。

タイムコードは、ヘリカルトラックのサブコード領域（データ領域）へ書き込まれます。

このためにVTRの再生速度が、停止モード スロー再生 高速再生まで読み取ることができます。

タイムコード値は、ディスプレイやスーパーインポーズで表示されます。

TCR 00 : 07 : 04 : 24  
↑ ↑ ↑ ↑  
時 分 秒 フレーム

## ユーザーズビット

ユーザーズビットは、タイムコード信号のうちでユーザーに開放された32ビット（8桁）の情報枠のことです。オペレーターナンバーなどを記録することができます。

ユーザーズビットに使用できる数字（文字）は、0～9とA B C D E Fです。

## タイムコードの設定（メニューから）

この機能は、AJ-YA120（別売品）を搭載したときのみ使用できます。

**1** VTRをメニューモードにします。  
（LOCAL/MENU/REMOTEスイッチをMENUの位置にします。）

**2** メニューNo.507 TC SOURCEを「INT」に設定します。

**3** メニューNo.530 TC PRESETを選択します。

**4** DATA + ボタン（PAUSE/STILL ボタン）または、DATA - ボタン（PLAY ボタン）を押すと、1桁目の値が点滅します。

**5** MENU UP ボタン（FF ボタン）または、MENU DOWN ボタン（STOP ボタン）を押すと、変更する桁が移動し点滅します。

**6** DATA + ボタン（PAUSE/STILL ボタン）または、DATA - ボタン（PLAY ボタン）で値を変更します。

**7** 設定終了後は、SET ボタン（REC ボタン）を押します。  
（通常のメニュー画面に戻ります。）

**8** LOCAL/MENU/REMOTE スイッチをLOCALまたは、REMOTEの位置にします。

## タイムコードの設定（フロントパネルから）

AJ-YA120（別売品）を搭載し、かつメニューNo.507 TC SOURCEが「INT」に設定されている場合は、タイムコードをフロントパネルから設定できます。

**1** RESET ボタンを2秒以上長押しします。

以下、タイムコードの設定（メニューから）の4～7の操作を行ってください。

# タイムコード/ユーザーズビットについて

< ノート >

- 初期値は、タイムコードジェネレーターの現在値が表示されます。
- 「TC PRESET」設定時（数字が点滅している状態）にRESETボタンを押すと、00000000 にリセットされます。
- メニュー No.503 TCG MODE と No.505 TCG REGEN の組み合わせで「REGEN」に設定されているとタイムコードの設定ができません。
- 設定終了後、SETボタンを押さずにMODEボタン（SEARCHボタン）を押すと、タイムコードの設定値はキャンセルされて、通常のメニュー画面に戻ります。

## ユーザーズビットの設定

この機能は、AJ-YA120（別売品）を搭載したときのみ使用できます。

**1** VTRをメニューモードにします。  
(LOCAL/MENU/REMOTEスイッチをMENUの位置にします。)

**2** メニュー No.531 UB PRESET を選択します。

以下、タイムコードの設定方法と同じです。

## タイムコード/ユーザーズビットの再生

**1** STOPモードにします。

**2** COUNTERボタンで、「TC」または「UB」にします。

TC : タイムコードが表示されます。

UB : ユーザーズビットが表示されます。

**3** PLAYボタンを押します。

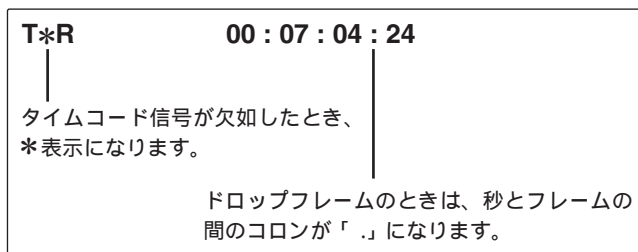
再生が開始され、タイムコードがディスプレイに表示されます。

メニュー No.005 SUPER が「CMPST」に設定されている場合、VIDEO OUT2 端子からの映像信号に、タイムコード値がスーパーインポーズされます。

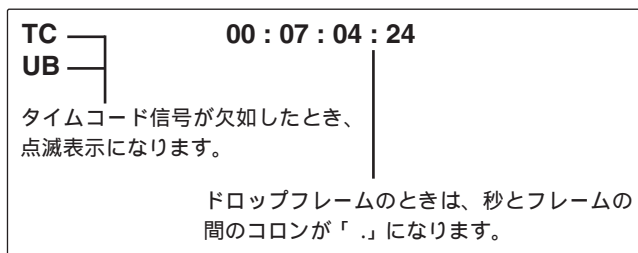
< ノート >

- ドロップフレームタイムコードを読んでいるときは、秒とフレームの間のコロンの位置がピリオドになります。
- タイムコード信号が欠如したときには、CTL信号で自動的に補います。  
ディスプレイは、以下のようになります。

スーパー表示



カウンターディスプレイ





# スーパーインポーズ画面

モニターテレビと VIDEO OUT2 端子を接続している場合は、モニターテレビにコントロール信号やタイムコードなどが略称文字で表示されます。

また、オプションの AJ-YA120 装着時はメニュー No.005 SUPER の設定で、スーパーインポーズを出力する端子を切り替えることができます。(34 ページ参照)



省略文字

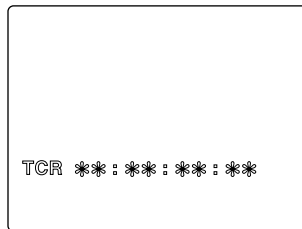
CTL (コントロール信号)  
TCR (タイムコードの再生値)  
UBR (ユーザーズビットの再生値)

## 表示文字

スーパーインポーズの表示文字は、メニュー No.009 CHARA TYPE の設定で、文字の背景を変えることができます。



モニターテレビ



モニターテレビ

## 表示位置

スーパーインポーズの表示位置は、メニュー No.007 CHARA H-POS と No.008 CHARA V-POS で変えることができます。



モニターテレビ



モニターテレビ

## <ノート>

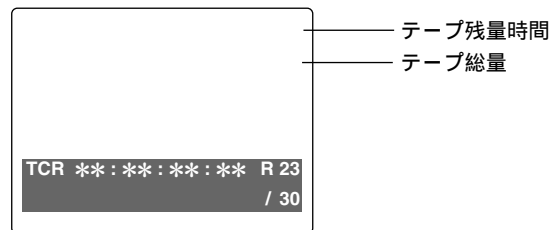
スーパーインポーズは PAGE ボタンと DATA + ボタンまたは DATA - ボタンを押すと、スーパーが表示され設定を確認することができます。

PAGE ボタンを押している間も、DATA + ボタン、DATA - ボタンにより、実際の状態を確認しながら設定することもできます。

MODE ボタン、または SET ボタンを押すと元に戻ります。

## テープ残量表示

テープ残量表示は、メニュー No.003 REMAIN SEL の設定で、表示位置を変えることができます。(34 ページ参照)



モニターテレビ

図はメニュー No.003 REMAIN SEL の設定で、「R/TTL」を選択した場合のものです。



# スーパーインポーズ画面

## 動作モード

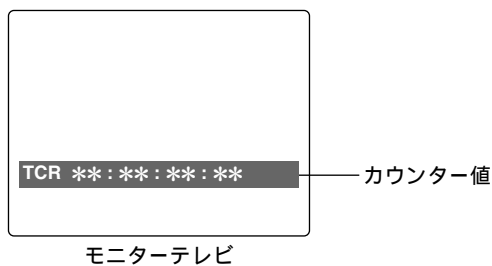
メニュー No.006 DISPLAY SEL で表示する内容を選択できます。

- 「TIME」 : カウンター値
- 「T&STA」 : カウンター値、VTR 動作モード
- 「T&S&M」 : カウンター値、VTR 動作モード、  
テープフォーマットおよびエラーメッ  
セージ
- 「T&RT」 : カウンター値、記録した時刻
- 「T&YMD」 : カウンター値、  
記録した日付（年 ▶ 月 ▶ 日の順）
- 「T&MDY」 : カウンター値、  
記録した日付（月 ▶ 日 ▶ 年の順）
- 「T&DMY」 : カウンター値、  
記録した日付（日 ▶ 月 ▶ 年の順）
- 「T&UB」 : カウンター値、ユーザーズビット  
ただし COUNTER ボタンで UB を選  
択しているときは、ユーザーズビット  
の次にタイムコードが表示されます。
- 「T&CTL」 : カウンター値、テープタイマー  
ただし COUNTER ボタンで CTL を  
選択しているときは、テープタイマー  
の次にタイムコードが表示されます。
- 「T&T」 : カウンター値、タイムコード

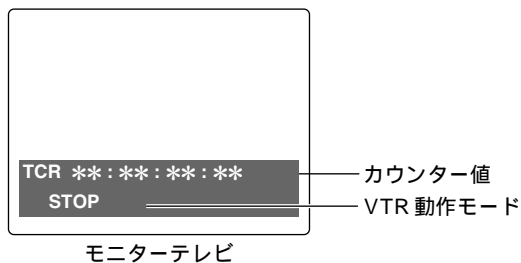
## < ノート >

REC TIME および REC DATE は、DV/DVCAM フォーマット再生時のみ表示します。DVCPRO HD-LP/DVCPRO HD/DVCPRO50/DVCPRO P/DVCPRO フォーマット時は、動作モードを表示しません。

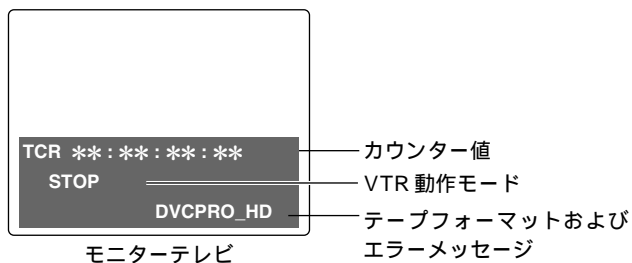
## TIME モード



## T&STA モード



## T&S&M モード



## < ノート >

テープの始端、終端を検知したとき、VTR 動作モード時は、行の先頭に [BOT (beginning of tape)] [EOT (end of tape)] を表示します。

表示例：

- EOT STOP  
(テープ終端で STOP 状態)
- BOT STANDBY OFF  
(テープ始端でスタンバイ状態)

# セットアップ (初期設定)

本機的主要な設定は、本機に接続されたビデオモニターに表示される、オンスクリーンメニューで設定・確認することができます。

また、フロントパネルのディスプレイ部に表示される、項目番号と設定番号で設定・確認することもできます。

さらに、ユーザー設定メモリーを1セット用意していますので、あらかじめ好みの設定をメモリーして使用することが可能です。

## オンスクリーンメニューでの設定方法

**1** LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを MENU の位置にします。

本機はメニュー設定モードになり、ビデオモニターにメニュー画面が表示されます。

SET-UP MENU	MAIN
	NO.00
* 00 SYSTEM	
000 BASIC	
100 OPERATION	
200 INTERFACE	
400 TAPE PROTECT	
500 TIME CODE	
600 VIDEO	
700 AUDIO	
A00 MENU	

メニュー設定モード時は、操作ボタンの“REW, STOP, FF, SEARCH, PLAY, PAUSE/STILL, REC”は、それぞれ“PAGE, MENU-DOWN, MENU-UP, MODE, DATA -, DATA +, SET”として動作します。

**2** MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押し、カーソル (\*) を変更したいメニューに移動します。

**3** MODE ボタンを押し、各項目の設定を行います。メニュー画面に戻るときは、PAGE ボタンを押しながら MODE ボタンを押しします。

**4** MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押し、カーソル (\*) を変更したい項目に移動します。

また、PAGE ボタンを押しながら MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押すと、ページを UP/DOWN することができます。

**5** DATA + ボタンまたは、DATA - ボタンを押し、設定値を変更します。

**6** SET ボタンを押し、設定値を確定します。

複数の項目を変更する場合は、**4•5•6** の操作を繰り返し行います。

< ノート >

MODE ボタンを押すことにより、設定値をキャンセルすることができます。

設定値を確定せずに他の項目を変更する場合は、MODE ボタンを押し、その後 **4•5•6** の操作を行ってください。

**7** LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを LOCAL または、REMOTE の位置にします。メニュー設定が終了します。

## 工場出荷時の設定値への戻し方

**1** LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを MENU の位置にします。

本機はメニュー設定モードになり、ビデオモニターにメニュー画面が表示されます。

**2** RESET ボタンを押します。本機はデフォルト設定モードになり、デフォルト設定画面がビデオモニターに表示されます。

SELECT MODE
* 0 ESCAPE
1 LOAD
2 SAVE
3 PROTECT

## セットアップ (初期設定)

- 3** MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押し、カーソルを LOAD の位置にして、SET ボタンを押します。  
本機は LOAD モードになり、LOAD 画面がビデオモニターに表示されます。

```
SET-UP MENU   <LOAD>
               * NO
               FACTORY
               USER (ALL)
               USER (NOT SYSTEM)
```

- 4** MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押し、カーソルを FACTORY に移動して、SET ボタンを押します。
- カーソルを FACTORY に移動してこの操作を行った場合は、SYSTEM メニュー以外が工場出荷時の設定値に戻ります。
  - カーソルを NO に移動してこの操作を行った場合は、工場出荷時の設定値に戻らずにメニュー画面に戻ります。

- 5** LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを LOCAL または、REMOTE の位置にします。  
メニュー設定が終了します。

### ユーザーデフォルトの設定方法

- 1** LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを MENU の位置にします。  
本機はメニュー設定モードになり、ビデオモニターにメニュー画面が表示されます。

- 2** 「オンスクリーンメニューでの設定方法」2 ~ 6 の操作を行い希望の設定値に変更します。

- 3** RESET ボタンを押します。  
本機はデフォルト設定モードになり、デフォルト設定画面がビデオモニターに表示されます。

```
SELECT MODE
           * 0 ESCAPE
           1 LOAD
           2 SAVE
           3 PROTECT
```

- 4** MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押し、カーソルを SAVE の位置にして、SET ボタンを押します。  
本機は SAVE モードになり、SAVE 画面がビデオモニターに表示されます。

```
SET-UP MENU   <SAVE>
               * NO
               USER (ALL)
               USER (NOT SYSTEM)
```

- 5** MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押し、カーソルを USER (ALL) に移動して、SET ボタンを押します。
- カーソルを USER (NOT SYSTEM) に移動してこの操作を行った場合は、SYSTEM メニュー以外の設定値が更新されます。
  - カーソルを NO に移動してこの操作を行った場合は、更新されないままメニュー画面に戻ります。

- 6** SAVE を確認する画面が表示されるので、MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押し、カーソルを YES の位置にして、SET ボタンを押します。  
設定値がメモリーされます。

```
SAVE OK?
           * NO
           YES
```

- 7** LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを LOCAL または、REMOTE の位置にします。  
メニュー設定が終了します。

# セットアップ (初期設定)

## ユーザーデフォルトのロード方法

**1** LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを MENU の位置にします。  
本機はメニュー設定モードになり、ビデオモニターにメニュー画面が表示されます。

**2** RESET ボタンを押します。  
本機はデフォルト設定モードになり、デフォルト設定画面がビデオモニターに表示されます。

```
SELECT MODE
* 0 ESCAPE
  1 LOAD
  2 SAVE
  3 PROTECT
```

**3** MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押し、カーソルを LOAD の位置にして、SET ボタンを押します。  
本機は LOAD モードになり、LOAD 画面がビデオモニターに表示されます。

```
SET-UP MENU <LOAD>
* NO
  FACTORY
  USER (ALL)
  USER (NOT SYSTEM)
```

**4** MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押し、カーソルを USER (ALL) に移動して、SET ボタンを押します。

- カーソルを USER (NOT SYSTEM) に移動してこの操作を行った場合は、SYSTEM メニュー以外がメモリーされているユーザー設定値で動作します。
- カーソルを NO に移動してこの操作を行った場合は、メモリーされているユーザー設定値に変更されないままメニュー画面に戻ります。

**5** LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを LOCAL または、REMOTE の位置にします。  
メニュー設定が終了します。

## メニュープロテクトの方法

本機をメニュープロテクトモードにすることにより、フロントパネルの LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを MENU の位置にしても、セットアップメニューを開かなくすることができます。

**1** LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを MENU の位置にします。  
本機はメニュー設定モードになり、ビデオモニターにメニュー画面が表示されます。

**2** RESET ボタンを押します。  
本機はデフォルト設定モードになり、デフォルト設定画面がビデオモニターに表示されます。

```
SELECT MODE
* 0 ESCAPE
  1 LOAD
  2 SAVE
  3 PROTECT
```

**3** MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押し、カーソルを PROTECT の位置にして、SET ボタンを押します。  
本機はメニュープロテクト設定モードになり、メニュープロテクトを確認する画面がビデオモニターに表示されます。

```
MENU PROTECT OK?
* NO
  YES
```

**4** MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押し、カーソルを YES の位置に移動して、SET ボタンを押します。  
メニュー画面が表示されます。

# セットアップ (初期設定)

**5** LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを LOCAL または、REMOTE の位置にします。  
本機がメニュープロテクトモードに設定されます。  
LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを MENU の位置にすると、メニュー設定モードにならず、ビデオモニターの画面に「MENU PROTECTED」と表示されます。

< ノート >

メニュープロテクトモード設定中に、フロントパネルの COUNTER ボタンを押しながら、LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを MENU の位置にすると、メニュー設定モードになり、通常のメニュー設定ができます。  
「オンスクリーンメニューでの設定方法」の 2 ~ 7 を実施してください。

## メニュープロテクトの解除方法

**1** フロントパネルの COUNTER ボタンを押しながら、LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを MENU の位置にします。  
メニュー設定モードになり、ビデオモニターにメニュー画面が表示されます。

**2** 前記「メニュープロテクトの方法」の 2・3 を実施します。  
メニュープロテクトを確認する画面がビデオモニターに表示されます。

MENU PROTECT OK? * NO YES
---------------------------------

**3** MENU-UP ボタンまたは、MENU-DOWN ボタンを押して、カーソルを NO の位置に移動して、SET ボタンを押します。  
メニュープロテクトが解除されます。

## DIAG メニューの表示方法

本機には、「HOUR メーター」「ソフトウェアのバージョン」「デッキのシリアル No.」をビデオモニターに表示させる機能があります。

**1** EJECT ボタンを押しながら、LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを MENU の位置にします。  
本機は DIAG 表示モードになり、ビデオモニターに HOUR メーターとデッキのシリアル No. が表示されます。

DIAG-MENU	HOURS METER
Ser	*****
H00	OPERATION 00000H
H01	DRUM RUN 00000H
H02	TAPE RUN 00000H
H03	THREADING 00000T
H04	F LOADING 00000T
H11	DRUM RUN r 00000H
H12	TAPE RUN r 00000H
H13	THREADING r 00000T
H14	F LOADIND r 00000T

「r」が付いている項目は、サービス時にリセットできる項目です。

**2** HOUR メーターが表示されている状態で、SEARCH ボタンを押します。  
ソフトウェアのバージョンが、ビデオモニターに表示されます。

DIAG-MENU	VERSION
<NTSC>	
SYSIF	1.**-**-**
AVDV	1.**-**-**
DIF	1.**-**-**
END	

再度 SEARCH ボタンを押すと HOUR メーター表示に戻ります。

**3** LOCAL/MENU/REMOTE スイッチを LOCAL または、REMOTE の位置にします。  
通常モードに戻ります。

# セットアップメニュー

## 表示されるメニューについて

表示されるメニューは、メニュー No.25 SYSTEM FREQ の選択、および装備しているオプションボード (AJ-YA120、AJ-YAD120) によって変化します。

No.	スーパー表示	オプション無し		AJ-YA120 有り			AJ-YAD120 有り		両方有り		
		59/60	50	59/60	23/24	50	59/60	50	59/60	23/24	50
12	SYS H (HD)										
14	SYS SC (SD)										
15	VO SYS H (SD)										
16	SD SYS H (SD)										
18	SCH COAR (SD)										
19	SCH FINE (SD)										
20	AV PHASE										
25	SYSTEM FREQ										
26	HD SYS H ADV										
001	LOCAL ENA										
002	TAPE TIMER										
003	REMAIN SEL										
005	SUPER										
006	DISPLAY SEL										
007	CHARA H POS										
008	CHARA V POS										
009	CHARA TYPE										
020	SYS FORMAT										
022	PB FORMAT										
023	FORMAT SEL										
030	HD FREQUENCY										
031	OUT REF										
101	SHTL MAX										
102	FF.REW MAX										
104	REF ALARM										
106	EJECT EE SEL										
107	EE MODE SEL										
108	PLAY DELAY										
109	CAP LOCK										
110	AUTO REW										
112	FRZ MODE SEL										
114	REC INH LAMP										
115	EJECT SW INH										
118	SP MODE INH										
150	SEARCH SPEED										
152	HUMID OPE										
154	AUTO BACK										
160	MEMORY MODE										
161	CTL BGN/TC BGN										
162	END										
163	REPT MODE										
180	BATTERY SEL										
202	ID SEL										

# セットアップメニュー

No.	スーパー表示	オプション無し		AJ-YA120 有り			AJ-YAD120 有り		両方有り		
		59/60	50	59/60	23/24	50	59/60	50	59/60	23/24	50
400	STILL TIMER										
401	SRC PROTECT										
402	DRUM STDBY										
403	STOP PROTECT										
500	VITC BLANK										
501	VITC POS-1										
502	VITC POS-2										
503	TCG MODE										
504	RUN MODE										
505	TCG REGEN										
507	TC SOURCE										
508	BINARY GP										
509	PHASE CORR										
510	TCG CF FLAG										
511	DF MODE										
512	TC OUT REF										
513	VITC OUT										
514	HD EMBD VITC										
515	HD EMBD LTC										
530	TC PRESET										
531	UB PRESET										
600	VIDEO IN SEL										
601	VIDEO INT SG										
602	SDI IN MODE										
603	V-MUTE SEL										
604	FREEZE SEL										
615	V OUT SEL										
616	OUT MATRIX										
620	DOWNCON MODE										
621	UPCON V MODE										
626	D/C ENH H										
627	D/C ENH V										
628	U/C ENH H										
629	U/C ENH V										
630	1080i→HD_OUT										
632	720p→HD_OUT										
634	480p→HD_OUT										
636	480i→HD_OUT										
676	BLK CLIP										
680	CC (F1) BLANK										
681	CC (F2) BLANK										
684	EDH (SD)										
685	ESR MODE (SD)										
686	CCR MODE (SD)										
687	SDI INDEX 0										

# セットアップメニュー

No.	スーパー表示	オプション無し		AJ-YA120 有り			AJ-YAD120 有り		両方有り		
		59/60	50	59/60	23/24	50	59/60	50	59/60	23/24	50
700	AUDIO IN SEL										
701	CH1 IN LV										
702	CH2 IN LV										
703	CH3 IN LV										
704	CH4 IN LV										
706	CH1 OUT LV										
707	CH2 OUT LV										
708	CH3/L OUT LV										
709	CH4/R OUT LV										
730	REC CUE										
731	PB FADE										
732	EMBEDDED AUD										
759	DV PB ATT										
760	REC PT MUTE										
762	AUD RATE CON										
765	CUE OUT SEL										
769	MONI SEL										
770	MONITOR MIX										
771	H.PHONE MIX										
780	AUD OUT SEL										
781	IN IMP SEL										
880	DIF SPEED										
883	DIF OUT CH										
886	DIF CONFIG										
891	DIF DV AUDIO										
897	DIF EE OUT										
898	DIF										
A02	P.ON LOAD										

< ノート >

メニュー No.880 ~ 898 については、AJ-YAD120 の取扱説明書をご覧ください。

## SYSTEM

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
12	SYS H (HD)	0550 : 1100 : 2200	- 1100 : 0 : 1100	HD SDI 出力のシステム位相を調整します。 ( 13.5ns ステップ ) - : 位相が進みます。 + : 位相が遅れます。 < ノート > 設定範囲は ● SYSTEM FREQ を 50 に設定しているときは、 - 1320 ~ 0 ~ 1320 ● SYSTEM FREQ を 23/24 に設定しているときは、 - 1375 ~ 0 ~ 1375 になります。
14	SYS SC (SD)	0000 : 0108 : 0216	- 108 : 0 : 108	VIDEO 出力および SD SDI 出力のシステム位相を調整します。 ( トータル可変範囲 ± 180 ° 以上 ) - : 位相が進みます。 + : 位相が遅れます。



# セットアップメニュー

## SYSTEM

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
15	VO SYS H (SD)	0000 : 0858 : 1716	- 858 : 0 : 858	VIDEO 出力のシステム位相を調整します。 (37ns ステップ) - : 位相が進みます。 + : 位相が遅れます。 <ノート> メニュー No.25 SYSTEM FREQ を 50 に設定しているとき、設定範囲は-864 ~ 0 ~ 864 になります。
16	SD SYS H (SD)	0000 : 0858 : 1716	- 858 : 0 : 858	SD SDI 出力のシステム位相を調整します。 (37ns ステップ) - : 位相が進みます。 + : 位相が遅れます。 <ノート> メニュー No.25 SYSTEM FREQ を 50 に設定しているとき、設定範囲は-864 ~ 0 ~ 864 になります。
18	SCH COAR (SD)	0000 0001 0002 0003	0 90 180 270	VIDEO 出力の SCH (Sub Carrier to Horizontal) 位相を調整します。 (90° ごとの 4 ポジション) SC 位相が変化し、H 位相は変化しません。
19	SCH FINE (SD)	0000 : 0032 : 0064	- 32 : 0 : 32	VIDEO 出力の SCH (Sub Carrier to Horizontal) 位相を調整します。 (可変範囲 ± 45° 以上) SC 位相が変化し、H 位相は変化しません。 No.18 SCH COAR (SD) と合わせて ± 180° をカバーします。
20	AV PHASE	0000 : 0100 : 0200	- 100 : 0 : 100	VIDEO 出力に対しての、AUDIO 出力の位相を調整します。 (20.8 μs ステップ) - : 映像出力に対して、音声出力の位相が進みます。 + : 映像出力に対して、音声出力の位相が遅れます。
25	SYSTEM FREQ	0000 0001 *0002	59/60 50 23/24	システム周波数の選択を行います。 0 : 59.94Hz または 60Hz のシステム周波数を選択します。 1 : 50Hz のシステム周波数を選択します。 2 : 23.98Hz または 24Hz のシステム周波数を選択します。 <ノート> この項目の変更を有効にするためには、いったん電源を OFF にして、再び電源を ON にしてください。
26	HD SYS H ADV	0000 0001	0H 90H	HD 出力を SD 出力に対して 90H、位相を進ませる出力を選択します。 0 : HD/SD 出力とも、HD/SD REF 出力と同位相で出力します。 1 : HD 出力は SD 出力より 90H 進んだ位相で出力します。 なお、SD REF 入力時は REF 入力と SD 出力が同位相になり、HD REF 入力時は REF 入力と HD 出力が同位相になります。 <ノート> Audio 出力および TC 出力は HD 出力と同位相で出力します。なお、720p 時は 120H の位相差となります。

\* AJ-YA120 (別売品) を装着時、表示されます。

\_\_\_\_\_ は、工場出荷モードです。

# セットアップメニュー

## BASIC

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
001	LOCAL ENA	0000 <u>0001</u> 0002	DIS ST&EJ ENA	REMOTE/MENU/LOCALスイッチが「REMOTE」のときに、フロントパネルで操作可能なボタンを設定します。 0：全ての操作ができません。 1：STOPとEJECTのみが操作可能です。 2：COUNTERとRESET以外、全ての操作が可能です。
002	TAPE TIMER	<u>0000</u> 0001	± 12h 24h	CTLカウンター表示の時間表示を設定します。 0：12時間表示 1：24時間表示
003	REMAIN SEL	0000 <u>0001</u> 0002 0003	OFF <u>2L</u> 1L R/TTL	VIDEO OUT2端子へのテープ残量時間や、テープ総量のスーパー表示を設定します。 0：表示しない。 1：2行目にテープ残量時間を表示します。 2：1行目にテープ残量時間を表示します。 3：1行目にテープ残量時間、2行目にテープ総量を表示します。 <ノート> ● 2Lに設定したとき、メニューNo.006 DISPLAY SELでTIMEが設定されていると表示しません。 ● R/TTLに設定したとき、メニューNo.006 DISPLAY SELでTIMEが設定されているとテープ総量を表示しません。
005	SUPER	0000 <u>0001</u> 0002 *0003 *0004 *0005 *0006	OFF <u>CMPST</u> CMPNT SDSDI HSDDI CPS&SD CPN&HD	各端子へのスーパー表示を設定します。 0：すべての出力に表示しません。 1：VIDEO OUT2に表示します。 2：HDコンポーネント出力(Y)に表示します。 3：SD SDI OUTに表示します。 4：HD SDI OUTに表示します。 5：VIDEO OUT2とSD SDI OUTに表示します。 6：HDコンポーネント出力(Y)とHD SDI OUTに表示します。

<ノート>

メニューNo.005 SUPERでOFFに設定されていても、メニュー設定中は、メニューNo.006 DISPLAY SELの設定内容でスーパーが表示されます。メニュー設定を抜けると、メニューNo.005 SUPERの設定に従って表示します。

\* AJ-YA120(別売品)を装着時、表示されます。

は、工場出荷モードです。



# セットアップメニュー

## BASIC

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
020	SYS FORMAT	<u>0000</u> 0001	<u>1080i</u> 720p	HD REF 信号を含めた記録・再生フォーマットを設定します。 0 : 1080i モード 1 : 720p モード
022	PB FORMAT	0000 <u>0001</u>	MANUAL AUTO	テープ再生時のフォーマットを設定します。 0 : メニュー No.020 SYS FORMAT の設定に従います。 1 : テープに記録されているフォーマットに従います。
023	FORMAT SEL	<u>0000</u> 0001 0002 0003 0004 0005 0006	HD-LP HD-SP 50M 25M 50Mp DV DVCAM	メニュー No.22 PB FORMAT が「MANUAL」に設定されている場合のフォーマットを選択します。 0 : DVCPRO HD-LP フォーマットを選択し、メニュー No.020 SYS FORMAT の設定に従います。 1 : DVCPRO HD フォーマットを選択し、メニュー No.020 SYS FORMAT の設定に従います。 2 : DVCPRO50 (422) フォーマットを選択します。 3 : DVCPRO (411) フォーマットを選択します。 4 : DVCPROP (420p) フォーマットを選択します。 5 : DV フォーマットを選択します。 6 : DVCAM フォーマットを選択します。
030	HD FREQUENCY	<u>0000</u> 0001	<u>59/23</u> 60/24	FLD 周波数を設定します。 0 : 59.94/23.98Hz に設定します。 1 : 60/24Hz に設定します。 < ノート > ここで設定した FLD 周波数は、OUT REF 設定に対応した入力がないときのみ有効になります。 対応する入力がある場合は、FLD 周波数は入力の FLD 周波数と一致します。
031	OUT REF	<u>0000</u> 0001 0002 0003	AUTO INPUT HD REF SD REF	ビデオ出力のリファレンスを選択します。 0 : REF 端子に入力された REF 信号 (HD/SD) を自動判別してリファレンスになります。 REF 端子に入力が無いときは、HD シリアル信号がリファレンスになります。 REF 入力信号も HD シリアル入力信号も無いときは、内部同期信号がリファレンスになります。 1 : HD シリアル入力信号がリファレンスになります。 その信号がなければ内部基準となります。 2 : HD REF 入力信号がリファレンスになります。 その信号がなければ内部基準となります。 3 : SD REF 入力信号がリファレンスになります。 その信号がなければ内部基準となります。

\_\_\_\_\_ は、工場出荷モードです。

# セットアップメニュー

## テープ再生時のフォーマットについて

本機で再生するテープのフォーマットは、メニュー No.020 SYS FORMAT、No.022 PB FORMAT、No.023 FORMAT SEL の組み合わせにより、下表のように変わります。

022. PB FORMAT	020. SYS FORMAT	023. FORMAT SEL	再生フォーマット
MANUAL	1080i	HD-LP	DVCPRO HD-LP (1080i)
		HD-SP	DVCPRO HD (1080i)
		50M	DVCPRO50 (422)
		25M	DVCPRO (411)
		50Mp	DVCPROP (420p)
		DV	DV
		DVCAM	DVCAM
	720p	HD-LP	DVCPRO HD-LP (720p)
		HD-SP	DVCPRO HD (720p)
		50M	DVCPRO50 (422)
		25M	DVCPRO (411)
		50Mp	DVCPROP (420p)
		DV	DV
		DVCAM	DVCAM
AUTO	メニュー No.022 PB FORMAT が「AUTO」に設定されている場合、フォーマット未検出時（テープ挿入時）のフォーマットはメニュー No.023 FORMAT SEL に従います。 ただし、「DV」「DVCAM」が選択されている場合は、「HD-LP」が選択されているものとして動作します。		DVCPRO HD-LP (1080i/720p) / DVCPRO HD (1080i/720p) / DVCPRO50(422)/ DVCPRO(411)/DVCPROP(420p)/ DV/DVCAM より自動検出

### < ノート >

- EJECT 時はメニュー No.020 SYS FORMAT で選択されたフォーマットになります。
- DVCPRO P 再生時は 480i にダウンコンして出力します。

# セットアップメニュー

## OPERATION

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
101	SHTL MAX	0000 <u>0001</u> 0002	X8.4 X16 X32	9ピンリモート端子に接続された外部コントローラーを使用するときの、シャトルモードの最高速度を設定します。 0 : 8.4 倍速 1 : 16 倍速 2 : 32 倍速
102	FF.REW MAX	0000 0001 <u>0002</u>	X16 X32 X50	FF、REW 動作の最大速度を設定します。 0 : 16 倍速 1 : 32 倍速 2 : 50 倍速 < ノート > DV/DVCM は最大 32 倍速に自動的にリミットされます。
104	REF ALARM	0000 <u>0001</u>	OFF ON	REF VIDEO が接続されていないときの警告表示を設定します。 1 : 警告表示しません。 2 : STOP ランプを点滅させることで警告表示します。
106	EJECT EE SEL	<u>0000</u> 0001 0002	EE BLACK GRAY	EJECT 時の映像や音声の出力状態を設定します。 0 : TAPE/EE スイッチの位置に関係なく、常に E-E モード (Electric modulation to Electric play back) で出力します。 1 : TAPE/EE スイッチの位置により、出力状態が変わります。 EE : E-E モードで出力します。 TAPE : 映像系は BLACK 出力、音声系はミュート出力になります。 2 : TAPE/EE スイッチの位置により、出力状態が変わります。 EE : E-E モードで出力します。 TAPE : 映像系は GRAY 出力、音声系はミュート出力になります。 < ノート > AJ-YA120 (別売品) が装着されていない時の EE 画は BLACK になります。
107	EE MODE SEL	<u>0000</u> 0001	NORMAL THRU	EE モード時の出力信号を選択します。 0 : 内部で信号処理した時間分、遅延した信号を出力します。 1 : 内部で信号処理を加えず、遅延なしでそのまま信号を出力します。 < ノート > THRU 設定時は、スーパーは表示されません。
108	PLAY DELAY	<u>0000</u> : 0015	0 : 15	PLAY の立ち上がり時間をフレーム単位で設定します。
109	CAP LOCK	<u>0000</u> 0001 0002	2F 4F 8F	再生フレーミングのロックを何フィールド単位で行うかを選択します。 0 : 2F 1 : 4F 2 : 8F < ノート > ● メニュー No.25 SYSTEM FREQ を 50 に設定しているときのみ、8F が選択できます。 ● HD LP や HD SP モードでは、メニューに関係なく、つなぎ撮りを含む記録*、再生時ともに 2F モードが選ばれます。
110	AUTO REW	<u>0000</u> 0001	OFF ON	テープ終端を検知したときに、テープ始端まで自動的に巻き戻す動作を設定します。 0 : テープを巻き戻しません。 1 : テープを始端まで巻き戻します。
112	FRZ MODE SEL	<u>0000</u> 0001	DIS STBOFF	再生画像から STANDBY OFF (HALF LOADING) モードへ移行したときの映像出力を設定します。 0 : 映像出力をミュートします。 1 : STANDBY OFF (HALF LOADING) 時、その時点での再生映像をフリーズして出力します。

\* AJ-YA120 (別売品) を装着時、可能になります。

\_\_\_\_\_ は、工場出荷モードです。

# セットアップメニュー

## OPERATION

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
114	REC INH LAMP	<u>0000</u> 0001	LIGHT FLASH	カセットが誤消去防止状態になっているときの、REC INHIBIT LAMP の動作を設定します。 0 : ランプが点灯します。 1 : ランプが点滅します。 <ノート> フロントパネルの REC INHIBIT スイッチが ON に設定されている場合は、本設定に関係なく REC INHIBIT ランプは常に点灯します。
115	EJECT SW INH	<u>0000</u> 0001	REC OFF	フロントパネルの EJECT ボタン操作の制限を設定する。 0 : 記録モード中は禁止します。 1 : 全ての動作モードにおいて操作が可能にします。
118	SP MODE INH	0000 <u>0001</u>	OFF ON	DVCPRO HD-LP 以外のフォーマットで記録されたテープに対して、記録の禁止 / 許可を選択します。 0 : カセットテープへの記録を可能にします。 1 : カセットテープへの記録を禁止します。
150	SEARCH SPEED	<u>0000</u> 0001	X4.1 X8.4	サーチスチル、早送り再生、早戻し再生の速度を設定します。 0 : 4.1 倍速 1 : 8.4 倍速
152	HUMID OPE	<u>0000</u> 0001	OFF ON	結露時の動作を設定します。 0 : 結露時は動作をしません。 1 : 結露時にも動作できるが、正常な動作は保証できません。 <ノート> テープダメージ等が発生する可能性がありますので、通常は「0 : 動作をしない」を設定してください。
154	AUTO BACK	0000 <u>0001</u> 0002	OFF REC-P ALL	つなぎ撮り機能の操作方法を設定します。 (記録映像を乱れなくつなぐためにテープを数秒巻き戻す「AUTO BACK 機能」の動作を設定します。) 0 : AUTO BACK しません。 1 : REC PAUSE 時に AUTO BACK し、記録待機状態で停止します。(PAUSE が解除されるとテープを助走し、記録を開始します。) 2 : 設定 0001 「REC-P」の機能に加えて、REC PLAY 時には AUTO BACK し、すぐにテープを助走して、記録を開始します。
160	MEMORY MODE	<u>0000</u> 0001 0002 0003	OFF M-STOP REPT1 CONT	リピート再生モードを設定します。 0 : リピート再生しません。(通常動作) 1 : FF や REW 動作をしたときに、BEGIN 点付近で停止します。 2 : END 点に達すると BEGIN 点まで REW して停止します。 3 : END 点に達すると BEGIN 点まで REW し、再生することを繰り返します。
161	CTL BGN (または) TC BGN			リピート再生モードの BEGIN 点を設定します。 COUNTER ボタンでカウンター表示モードを、TC と CTL のいずれかに設定します。 未設定のときは - - : - - : - - : - - : - - : - - となり、テープの始端が BEGIN 点になります。
162	END			リピート再生モードの END 点を設定します。 COUNTER ボタンでカウンター表示モードを、TC と CTL のいずれかに設定します。 未設定のときは - - : - - : - - : - - : - - : - - となり、テープの終端が END 点になります。
163	REPT MODE	<u>0000</u> 0001 0002	FREEZE BLACK SW	リピート再生モードで BEGIN 点に戻るときの出力映像を設定します。 0 : END 点での再生映像をフリーズしたまま BEGIN 点に戻ります。 1 : BLACK 画のまま BEGIN 点に戻ります。 2 : TAPE/EE スイッチの設定に従い BEGIN 点に戻ります。 <ノート> 「0 : FREEZE」にした場合、END 点がテープの終端に設定されていると、正しく再生映像をフリーズしません。映像が記録されている範囲で END 点を設定してください。
180	BATTERY SEL	<u>0000</u> 0001 0002 0003 0004	NiCd12 NiCd13 NiCd14 S-LION I-LION	バッテリーの種類を設定します。 0 : 12V 系バッテリー 1 : 13V 系バッテリー 2 : 14V 系バッテリー 3 : リチウムイオンバッテリー “BP-L90A” 用の設定です。 4 : リチウムイオンバッテリー “ENDURA80” 用の設定です。

# セットアップメニュー

## INTERFACE

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
202	ID SEL	0000 0001 0002	OTHER DVCPRO ORIG	<p>コントローラーに返信するID情報を設定します。</p> <p>0 : DVCPRO以外のVTRのID情報を設定します。</p> <p>1 : DVCPROのID情報を設定します。</p> <p>2 : パナソニック製のコントローラー(AJ-A900 など、別売品)との接続時のみ設定してください。</p> <p>&lt;ノート&gt; メニュー No.25 SYSTEM FREQ で 23/24 を選択している場合、1 (DVCPRO) または 2 (ORIG) を設定してください。</p>

## TAPE PROTECT

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
400	STILL TIMER	0000 0001 0002 0003 0004 0005 0006 0007 0008	0.5S 5S 10S 20S 30S 40S 50S 1min 2min	<p>STOP や STILL の状態で放置されたときの、テープ保護モードになるまでの時間を設定します。</p> <p>(単位 S : 秒、min : 分)</p> <p>&lt;ノート&gt; DV/DVCAM テープを使用している時は 2 (10s) 以上を選択しても、10 秒になります。</p>
401	SRC PROTECT	0000 0001	STEP HALF	<p>STILL 状態で放置されたときの、テープ保護モードの動作を設定します。</p> <p>0 : STEP FWD</p> <p>1 : STANDBY OFF (HALF LOADING)</p> <p>&lt;ノート&gt; STEP FWD が設定されているときに、STILL の状態で放置された合計時間が 30 分 (DV/DVCAM テープの場合は 1 分) になると、自動的に STANDBY OFF (HALF LOADING) モードへ移行します。</p>
402	DRUM STDBY	0000 0001	OFF ON	<p>STANDBY OFF (HALF LOADING) 時のドラム動作を設定します。</p> <p>0 : ドラムの回転を停止します。</p> <p>1 : ドラムの回転を継続します。</p>
403	STOP PROTECT	0000 0001	STEP HALF	<p>STOP 状態で放置されたときの、テープ保護モードの動作を設定します。</p> <p>0 : STEP FWD</p> <p>1 : STANDBY OFF (HALF LOADING)</p> <p>&lt;ノート&gt; STEP FWD が設定されているときに、STILL の状態で放置された合計時間が 30 分 (DV/DVCAM テープの場合は 1 分) になると、自動的に STANDBY OFF (HALF LOADING) モードへ移行します。</p>

\_\_\_\_\_ は、工場出荷モードです。



# セットアップメニュー

## TIME CODE

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
500	VITC BLANK	0000 0001	BLANK THRU	メニュー No.501 VITC POS-1 と No.502 VITC POS-2 で設定された位置に VITC 信号を出力する設定をします。 0 : 出力しません。 1 : 出力します。 <ノート> 本設定は、SD 出力 (VIDEO 出力と SD SDI 出力) にも有効です。
501	VITC POS-1	0000 : 0006 : 0010	10L : 16L : 20L	VITC 信号の挿入位置を設定します。 <ノート> ● メニュー No.502 VITC POS-2 と同じラインは設定できません。 ● メニュー No.25 SYSTEM FREQ で 50 を選択している場合、設定範囲は 7L ~ 11L ~ 22L になります。 ● 本設定は、SD 出力 (VIDEO 出力と SD SDI 出力) にも有効です。
502	VITC POS-2	0000 : 0008 : 0010	10L : 18L : 20L	VITC 信号の挿入位置を設定します。 <ノート> ● メニュー No.501 VITC POS-1 と同じラインは設定できません。 ● メニュー No.25 SYSTEM FREQ で 50 を選択している場合、設定範囲は 7L ~ 13L ~ 22L になります。 ● 本設定は、SD 出力 (VIDEO 出力と SD SDI 出力) にも有効です。
503	TCG MODE	0000 0001 0002	REGEN PRE AUTO	内蔵タイムコードジェネレータの同期を設定します。 0 : タイムコードリーダーがテープから読み込んだタイムコードにします。 1 : 操作パネルまたはリモートコントローラでプリセットが可能になります。 2 : 動作モードにより REGEN/PRE が自動で切り替わります。 つなぎ撮り時 : REGEN が選択されます。 上記以外 : PRE が選択されます。
504	RUN MODE	0000 0001	REC FREE	内蔵タイムコードジェネレータが歩進する動作モードを設定します。 0 : 記録中のみ歩進します。 1 : 電源が投入されている間、動作モードに関係なく歩進します。
505	TCG REGEN	0000 0001 0002	TC&UB TC UB	TCG (タイムコードジェネレータ) がリジネモードのときに、リジネする信号を設定します。 0 : タイムコード、ユーザービット共にリジネします。 1 : タイムコードのみをリジネします。 2 : ユーザービットのみをリジネします。
507	TC SOURCE	0000 0001 0002 0003	INT EXT L SLTC SVITC	外部タイムコードを用いる際、使用するタイムコードを選択します。 0 : 内蔵のタイムコードジェネレータを使用します。 1 : TIME CODE IN 端子の LTC を使用します。 2 : HD SDI IN に入力されたシリアル信号に付加されている LTC 情報を使用します。 3 : HD SDI IN に入力されたシリアル信号に付加されている VITC 情報を使用します。
508	BINARY GP	0000 0001 0002 0003 0004 0005 0006 0007	000 001 010 011 100 101 110 111	TCG で発生するタイムコードのユーザービットの使用状況を設定します。 0 : NOT SPECIFIED (キャラクタセットを指定しない) 1 : ISO CHARACTER (ISO646、ISO2022 に準拠した 8 ビットキャラクタセット) 2 : UNASSIGNED1 (未定義) 3 : UNASSIGNED2 (未定義) 4 : UNASSIGNED3 (未定義) 5 : PAGE/LINE 6 : UNASSIGNED4 (未定義) 7 : UNASSIGNED5 (未定義)
509	PHASE CORR	0000 0001	OFF ON	再生時における LTC 出力の位相補正コントロールを設定します。 0 : 位相補正コントロールを行いません。 1 : 位相補正コントロールを行います。

\_\_\_\_\_ は、工場出荷モードです。

# セットアップメニュー

## TIME CODE

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
510	TCG CF FLAG	<u>0000</u> 0001	OFF ON	TCGのCFフラグをONにするかどうかを選択します。 0：CFフラグをOFFにします。 1：CFフラグをONにします。
511	DF MODE	<u>0000</u> 0001	DF NDF	CTLおよびTCGのDF/NDFモードを設定します。 0：ドロップフレームモードを使用します。 1：ノンドロップフレームモードを使用します。
512	TC OUT REF	<u>0000</u> 0001	VOUT TC_IN	メニュー No.507 TC SOURCE が「INT」以外に設定されているときに、外部TC入力に対してTC OUT 端子から出力されるタイムコードの位相を合わせる信号を設定します。(EEモード時のみ) 0：出力映像信号に合わせます。 1：外部タイムコード入力信号に合わせます。
513	VITC OUT	<u>0000</u> 0001	SBC VAUX	出力ビデオ信号に重畳するVITCの出力方法を選択します。 0：再生モード時、SBC領域に記録されているタイムコードを出力します。 1：再生モード時、VAUX領域に記録されているタイムコードを出力します。 <ノート> HDシリアル入力により検出されたVITC情報は映像が記録される際、自動的にVAUX領域に記録します。
514	HD EMBD VITC	0000 <u>0001</u>	OFF ON	HDシリアル出力にVITC情報を重畳するかしないかを選択します。 0：VITCは重畳しません。 1：VITCを重畳します。
515	HD EMBD LTC	0000 <u>0001</u>	OFF ON	HDシリアル出力にLTC情報を重畳するかしないかを選択します。 0：LTCは重畳しません。 1：LTCを重畳します。
530	TC PRESET			内部TCGのタイムコード値を設定します。 00000000 ~ 23595929 メニュー No.25 SYSTEM FREQ で50を選択しているとき、選択範囲は 00000000 ~ 23595924
531	UB PRESET			内部TCGのユーザーズビット値を設定します。 00000000 ~ FFFFFFFF

\_\_\_\_\_ は、工場出荷モードです。

# セットアップメニュー

## VIDEO

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
600	VIDEO IN SEL	0000 <u>0001</u>	INTSG HDSDI	入力する映像信号を選択します。 0 : VIDEO INT SG で選択された内蔵信号を発生します。 1 : HD SDI IN 端子に入力されたシリアル映像信号を選択します。
601	VIDEO INT SG	<u>0000</u> 0001 0002 0003 0004 0005	100%CB 75%CB BLACK PLL EQ	内蔵信号の種類を選択します。 0 : 100 %カラーバーを選択します。 1 : 75 %カラーバーを選択します。 2 : SMPTE カラーバーを選択します。 3 : ブラックを選択します。 4 : PLL を選択します。(工場出荷時の調整用信号です。) 5 : EQ を選択します。(工場出荷時の調整用信号です。)
602	SDI IN MODE	<u>0000</u> 0001	DR OFF DR ON	シリアル入力の処理方法を選択します。 0 : 下位 2 ビットを四捨五入した上位 8 ビットを記録します。 1 : ダイナミックラウンディングをかけた上位 8 ビット信号を記録します。
603	V-MUTE SEL	0000 <u>0001</u> 0002 0003	N MUTE GRAY BLACK NOISE	再生中にテープのブランク (空白) 部分が検出されたときに、映像出力信号をミュートする設定を行います。 0 : 映像出力信号をミュートしません。(フリーズする) 1 : 映像出力信号映像をミュートして、GRAY にします。 2 : 映像出力信号映像をミュートして、BLACK にします。 3 : 映像出力信号映像をミュートして、NOISE にします。
604	FREEZE SEL	<u>0000</u> 0001	FIELD FRAME	静止画面のフリーズ状態およびスロー再生の状態を選択します。 0 : フィールドフリーズ、フィールドスロー 1 : フレームフリーズ、フレームスロー
615	V OUT SEL	<u>0000</u> 0001	CMPNT CMPST	VIDEO OUT1 出力端子の信号を選択します。 0 : HD コンポーネント信号を出力します。 1 : コンポジット信号を出力します。
616	OUT MATRIX	<u>0000</u> 0001	YPbPr RGB	HD コンポーネント出力端子の信号を選択します。 0 : YPbPr 信号を出力します。 1 : RGB 信号を出力します。
620	DOWNCON MODE	<u>0000</u> 0001 0002	CROP LT-BOX SQUEEZ	ダウンコンバート時の画額処理を設定します。 0 : サイドカットモード 1 : レターボックスモード 2 : スクウィーズモード
621	UPCON V MODE	<u>0000</u> 0001 0002	S-PANL CROP STERTCH	アップコンバート時の画額を選択します。 0 : サイドパネルモード 1 : 垂直方向の上部と下部のカット 2 : ストレッチモード
626	D/C ENH H	0000 <u>0001</u>	0dB +1dB	ダウンコンバート時の水平方向の輪郭を強調します。 0 : 0dB 1 : +1dB
627	D/C ENH V	0000 <u>0001</u>	0dB +1dB	ダウンコンバート時の垂直方向の輪郭を強調します。 0 : 0dB 1 : +1dB
628	U/C ENH H	0000 <u>0001</u>	0dB +1dB	アップコンバート時の水平方向の輪郭を強調します。 0 : 0dB 1 : +1dB
629	U/C ENH V	0000 <u>0001</u>	0dB +1dB	アップコンバート時の垂直方向の輪郭を強調します。 0 : 0dB 1 : +1dB

\_\_\_\_\_ は、工場出荷モードです。

# セットアップメニュー

## VIDEO

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
630	1080i→HD_OUT	<u>0000</u> 0001	<u>1080i</u> 720p	1080i テープ再生時、または 1080i の EE モード時の HD 出力信号フォーマットを選択します。 0 : 1080i 1 : 720p
632	720p→HD_OUT	0000 <u>0001</u>	1080i <u>720p</u>	720p テープ再生時、または 720p の EE モード時の HD 出力信号フォーマットを選択します。 0 : 1080i 1 : 720p
634	480p→HD_OUT	<u>0000</u> 0001	<u>1080i</u> 720p	480p テープ (DVCPRO50P) 再生時の HD 出力信号フォーマットを選択します。 0 : 1080i 1 : 720p
636	480i→HD_OUT	<u>0000</u> 0001	<u>1080i</u> 720p	480i テープ (DVCPRO50/DVCPRO/DV/DVCAM) 再生時の HD 出力信号フォーマットを選択します。 0 : 1080i 1 : 720p
676	BLK CLIP	<u>0000</u> 0001	OFF ON	VIDEO OUT と SD OUT の Y (輝度) 信号に対し、ベデスタル以下の信号をクリップする機能です。 0 : クリップしません。 1 : クリップします。
680	CC (F1) BLANK	0000 <u>0001</u>	BLANK THRU	第 1 フィールドのクローズドキャプション信号の ON/OFF を選択します。 0 : 強制ブランキングします。 1 : ブランキングしません。
681	CC (F2) BLANK	0000 <u>0001</u>	BLANK THRU	第 2 フィールドのクローズドキャプション信号の ON/OFF を選択します。 0 : 強制ブランキングします。 1 : ブランキングしません。
684	EDH (SD)	0000 <u>0001</u>	OFF ON	SD SDI 出力に EDH の重畳を設定します。 0 : 重畳しません。 1 : 重畳します。
685	ESR MODE (SD)	0000 <u>0001</u>	OFF AUTO	再生回路におけるエッジサブキャリアリダクション (ESR) の動作モードを選択します。 0 : 強制的に OFF します。 1 : VTR 動作に応じて自動的に ON/OFF されます。
686	CCR MODE (SD)	<u>0000</u> 0001	OFF AUTO	再生時のクロスカラー処理を選択します。 0 : そのまま出力します。 1 : クロスカラーを軽減することができます。
687	SDI INDEX 0	<u>0000</u> 0001	OFF ON	VIDEO INDEX 信号を SD SDI 出力に重畳するかどうかを選択します。 0 : VIDEO INDEX 信号を SD SDI 出力信号に重畳しません。 1 : VIDEO INDEX 信号を SD SDI 出力信号に重畳します。

\_\_\_\_\_ は、工場出荷モードです。

# セットアップメニュー

## AUDIO

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
700	AUDIO IN SEL	0000 0001 0002	INTSG ANA SDI	オーディオ信号の入力を設定します。(全チャンネル同時) 0 : 内蔵信号を発生します。 1 : アナログ信号入力に固定します。 2 : SDI 信号入力に固定します。 <ノート> アナログ信号入力時の各入力チャンネルは、テープ上下記の音声トラックに記録されます。 CH1 入力 → CH1 と CH5 トラック CH2 入力 → CH2 と CH6 トラック CH3 入力 → CH3 と CH7 トラック CH4 入力 → CH4 と CH8 トラック
701	CH1 IN LV	0000 0001 0002 0003	4dB 0dB - 20dB - 60dB	アナログオーディオ入力 (CH1) の基準レベルを設定します。
702	CH2 IN LV	0000 0001 0002 0003	4dB 0dB - 20dB - 60dB	アナログオーディオ入力 (CH2) の基準レベルを設定します。
703	CH3 IN LV	0000 0001 0002 0003	4dB 0dB - 20dB - 60dB	アナログオーディオ入力 (CH3) の基準レベルを設定します。
704	CH4 IN LV	0000 0001 0002 0003	4dB 0dB - 20dB - 60dB	アナログオーディオ入力 (CH4) の基準レベルを設定します。
706	CH1 OUT LV	0000 0001 0002	4dB 0dB - 20dB	アナログオーディオ出力 (CH1) の基準レベルを設定します。
707	CH2 OUT LV	0000 0001 0002	4dB 0dB - 20dB	アナログオーディオ出力 (CH2) の基準レベルを設定します。
708	CH3/L OUT LV	0000 0001 0002	4dB 0dB - 20dB	アナログオーディオ出力 (CH3) の基準レベルを設定します。
709	CH4/R OUT LV	0000 0001 0002	4dB 0dB - 20dB	アナログオーディオ出力 (CH4) の基準レベルを設定します。

\_\_\_\_\_ は、工場出荷モードです。

# セットアップメニュー

## AUDIO

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
730	REC CUE	0001 0002 0003 0004 0005 0006 0007 0008 <u>0009</u> 0010 0011 0012 0013	CH1 CH2 CH3 CH4 CH5 CH6 CH7 CH8 CH1+2 CH3+4 CH5+6 CH7+8 CH1 ~ 8	CUEトラックに記録する入力信号を設定します。 1 : オーディオ入力CH1 2 : オーディオ入力CH2 3 : オーディオ入力CH3 4 : オーディオ入力CH4 5 : オーディオ入力CH5 6 : オーディオ入力CH6 7 : オーディオ入力CH7 8 : オーディオ入力CH8 9 : オーディオ入力CH1とCH2のミックス信号 10 : オーディオ入力CH3とCH4のミックス信号 11 : オーディオ入力CH5とCH6のミックス信号 12 : オーディオ入力CH7とCH8のミックス信号 13 : オーディオ入力CH1からCH8全てのミックス信号
731	PB FADE	<u>0000</u> 0001 0002	AUTO CUT FADE	再生時における、音声編集点 (IN点、OUT点) やつなぎ撮り点の処理を設定します。 0 : 記録時の状態に従います。 1 : 強制的にカット処理を行います。 2 : 強制的にフェード処理を行います。
732	EMBEDDED AUD	0000 <u>0001</u>	OFF ON	HD SDI出力とSD SDI出力にオーディオデータの重畳を設定します。 0 : 重畳しません。 1 : 重畳します。
759	DV PB ATT	0000 <u>0001</u>	OFF ON	DVフォーマット再生時のオーディオ出力レベルを選択します。 0 : オーディオ出力レベルを減衰しません。 1 : オーディオ出力レベルを減衰します。
760	REC PT MUTE	<u>0000</u> 0001	OFF ON	DV/DVCAMフォーマット再生時、記録のつなぎ目でオーディオをミュートするかどうかを選択します。 0 : ミュートしません。 1 : ミュートします。
762	AUD RATE CON	0000 <u>0001</u>	OFF ON	デジタルオーディオ出力部のレートコンバータを通さずに (デジタルフィルターをかけない) 再生を行うことができます。 0 : レートコンバータを通さずに再生します。 1 : レートコンバータを通して再生します。 < ノート > ● 60Hzモード以外では、このメニューの設定にかかわらずレートコンバータを通しません。 ● CH1 ~ CH8 が同時に ON/OFF 制御されます。各 CH ごとの設定はできません。
765	CUE OUT SEL	<u>0000</u> 0001	OFF ON	オーディオ出力 (本線系) への、アナログ CUE 信号出力を設定します。 0 : アナログ CUE 信号を出力しません。 PLAY 時は PCM 音声を出力し、PLAY 時以外は、無音声となります。 1 : アナログ CUE 信号を出力します。 PLAY 時は PCM 音声を出力し、PLAY 時以外は、アナログ CUE 信号を出力します。
769	MONI SEL	<u>0000</u> 0001	PLY PCM PLY CUE	PLAY 時のモニター出力音声を設定します。 0 : PCM 音声を出力します。 1 : CUE 音声を出力します。

\_\_\_\_\_ は、工場出荷モードです。

# セットアップメニュー

## AUDIO

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
770	MONITOR MIX	0000 0001	STEREO CH1+2	オーディオモニター出力の音声を設定します。 (フロントパネルのオーディオモニター切り替えスイッチが「ST」の位置のときに機能します。) 0 : STEREO 出力します。 1 : MIX 出力します。(L/R 端子共に MIX 音声)
771	H.PHONE MIX	0000 0001	STEREO CH1+2	ヘッドホン出力の音声を設定します。 (フロントパネルのオーディオモニター切り替えスイッチが「ST」の位置のときに機能します。) 0 : STEREO 出力します。 1 : MIX 出力します。(モノラルイヤホン使用時)
780	AUD OUT SEL	0000 0001 0002	LINE CH1/2 CH3/4	アナログオーディオ出力端子の出力音声を設定します。 0 : 全ての出力端子を本線系出力として使用します。 CH1 端子 = CH1 音声 CH2 端子 = CH2 音声 CH3 端子 = CH3 音声 CH4 端子 = CH4 音声 1 : CH1 と CH2 の出力端子を本線系出力として使用し、CH3 と CH4 の出力端子をモニター出力端子として使用します。 CH1 端子 = CH1 音声 CH2 端子 = CH2 音声 CH3 端子 = モニター L (CH1、CH2、CH1+CH2) 音声 CH4 端子 = モニター R (CH1、CH2、CH1+CH2) 音声 2 : CH1 と CH2 の出力端子を本線系出力として使用し、CH3 と CH4 の出力端子をモニター出力端子として使用します。 CH1 端子 = CH3 音声 CH2 端子 = CH4 音声 CH3 端子 = モニター L (CH3、CH4、CH3+CH4) 音声 CH4 端子 = モニター R (CH3、CH4、CH3+CH4) 音声
781	IN IMP SEL	0000 0001	600 HIGH	アナログオーディオ入力のインピーダンスを設定します。 0 : 600 1 : High インピーダンス <ノート> 本設定に関係なく、メニュー No.701 ~ 704 CH1 ~ 4 IN LV で - 60dB を設定したときは 3 k に設定されます。

## MENU

項目		設定値		設定内容
No.	スーパー表示	No.	スーパー表示	
A02	P.ON LOAD	0000 0001	OFF ON	電源を入れたときに、セットアップメニューの設定内容を、ユーザーの初期設定値に変更する設定を行います。 0 : 変更しません。 1 : 変更します。

\_\_\_\_\_ は、工場出荷モードです。



# エラーメッセージ

装置に異常が発生した場合には、フロントパネルのカウンター表示部とモニターのスーパー表示に下記のエラーメッセージが表示されます。

スーパー表示では、カウンター値の表示部分にエラー番号が表示されます。

また、メニュー No.006 DISPLAY SEL で「T&S&M」が選択されている場合、スーパー表示のモード表示部にエラーメッセージが表示されます。

エラー番号	エラーメッセージとエラー内容
- d -	<p>DEW 結露を検出した場合、エラー番号が点滅して EJECT モードへ移行します。EJECT モードではテープが EJECT され、テープ操作ができません。</p> <p>テープを EJECT したあと、結露を除去するためにドラムが回転します。結露が解除されるとエラー表示が消え、VTR が使用可能になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ EJECT モード時に結露が検出されると、その時点でドラムが回転します。</li> <li>・ カセット挿入時に結露が検出されると、ドラムの回転を止め、テープを EJECT 後にドラムが回転します。</li> </ul> <p>結露が解除されるまで、電源を入れた状態でお待ちください。ただしメニュー No.152 HUMID OPE が「ON」のときは、操作が可能です。</p> <p>フロントパネルのカウンター表示部には、カウンター値と「 - - d - - 」を交互に表示します。</p>
E-00	SERVO NOT LOCKED 再生時や記録時に、サーボが 3 秒以上外れたとき。
E-01	LOW RF 再生時に、1 秒以上ヘッド出力がないとき。 (目づまり等)
E-02	HIGH ERROR RATE エラーレートが悪化し、ビデオ/オーディオのいずれかの再生信号に修正や補間がかかったとき。
E-09	NO RF 再生時に、テープのブランク部分を 1 秒以上検出したとき。 下記の条件を全て満たしたときをブランク部分として認識します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全てのヘッド出力がない。</li> <li>・ 再生データが読みとれない。</li> <li>・ CTL 信号がない。</li> </ul>
E-10	FAN STOP ファンモーターが停止したとき。 停止した状態で約 5 分経過すると、自動的に POWER OFF になります。

エラー番号	エラーメッセージとエラー内容
E-93	INVALID TC MODE (23/24Hz モード時) 再生時、タイムコードが DF モードで記録されている場合に表示されます。タイムコードのドロップポイントで映像出力が乱れ、音声出力はミュートされます。 VTR の動作は継続します。 パリアブルフレームレートカメラで収録されたテープを本機で再生する場合、タイムコードは NDF モードで記録されている必要があります。
E-94	TC SEQUENCE UNMATCH (23/24Hz モード時) 再生時、アクティブフレーム情報とタイムコードの関係が正規でない場合に表示されます。映像出力が不均一(滑らかでない動き)になる場合があります。 VTR の動作は継続します。 パリアブルフレームレートカメラで収録されたテープにはアクティブフレーム(フレーム映像が切り替わった先頭フレーム)情報が記録されています。本機で再生する場合は、タイムコードの 0 フレームがアクティブフレーム位置で検出される必要があります。
E-29	FRONT LOAD MOTOR EJECT モードに移行し、6 秒経過してもカセットアップしないとき。 <ノート> カセット挿入後、6 秒経過してもカセットダウンにならない場合、EJECT モードに移行します。
E-31	LOADING MOTOR アンローディング動作が、6 秒以内に完了しないとき。 <ノート> ローディング動作が 6 秒以内に完了しない場合、EJECT モードに移行します。
E-35	SERVO CONTROL ERROR サーボマイコンからの応答が 1 秒以上ないとき。
E-37	SERVO COMM ERROR サーボマイコンが 10 秒経過しても、システムコントロールマイコンの指示に従わないとき。
E-38	SERVO FG ERROR 本機の電源を入れたときに、EJECT 状態で行うリールとキャプスタンの回転自動調整が正常に行われなかったとき。

# エラーメッセージ

エラー番号	エラーメッセージとエラー内容	エラー番号	エラーメッセージとエラー内容
E-51	FRONT LOAD ERROR ローディング途中（ハーフポジション）の始 終端処理動作で、巻き取り側リールが一定時 間空回りしたとき。	E-69	T REEL TORQUE ERR T リールモーターに、異常トルクがかかっ ていることを検知したとき。
E-52	W-UP REEL NOT ROTA カセット挿入後、テープ総量未検出状態での テープ走行中に、巻き取り側リールがテープ を巻き取っていないとき。	E-6A	IF マイコンと FRONT マイコン間の通信異常 が発生したとき、フロントパネルのカウンタ ー表示部に表示されます。 このとき、スーパーインポーズ表示そのもの が消えます。
E-53	WINDUP ERROR テープ総量検出後、テープ走行中に、巻き取 り側リールのテープ巻き取り量と、送り出し 側リールのテープ送り出し量が、異常に異な ったとき。	E-70	S REEL TORQUE ERR S リールモーターに、異常トルクがかかっ ていることを検知したとき。
E-55	UNLOAD ERROR アンローディング時に、テープを巻き取らな かったとき。	E-71	CAP TENSION ERROR キャプスタンモードで、S 側テンション異常 を検出したとき。
E-57	S-FF/REW TIMEOVER テープの始終端処理動作が終了しないとき。	E-72	REEL TENSION ERROR リールモードで、S 側テンション異常を検出 したとき。
E-59	DRUM ROTA TOO SLOW シリンダモーターの回転が、異常に遅いとき。	E-73	REEL DIR UNMATCH 巻き取り側のリールモーターが逆転したとき。
E-60	DRUM ROTA TOO FAST シリンダモーターの回転が、異常に早いとき。	E-74	DRUM TORQUE ERROR シリンダモーターに異常なトルクがかかっ ていることを検出したとき。
E-61	CAP ROTA TOO SLOW キャプスタンモーターの回転が、異常に遅い とき。	E-78	M-IF COMM ERROR メカニズム中継基板とサーボマイコンの通信 に異常があったとき。
E-64	S REEL TOO FAST S リールモーターの回転が、異常に早いとき。	E-bA	BATTERY 入力 DC 電圧が、アンダーカット電圧（約 10.6V）以下になったとき。
E-67	T REEL TOO FAST T リールモーターの回転が、異常に早いとき。		

本体を再起動してもエラーメッセージが表示される場  
合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

## 結 露

露付きが起こるのは、暖房された部屋の窓ガラス一面に水滴（露）がつくのと  
同じ原理です。本機やテープを温度・湿度差の大きいところに移動したとき  
に起こります。

- 湯気が立ちこもる湿度の高いところや、暖房した直後の部屋へ移動したとき。
- 冷房されているところから、急に温度・湿度の高いところへ移動したとき。

このようなところへ移動したときは、すぐ電源を入れずに 10 分程度放置したま  
までお待ちください。もし、本機に結露が発生したときは、カウンター表示部  
にエラーメッセージ（・・d・・）が点灯し、カセットテープは自動的に排出さ  
れます。

そのまま電源を入れた状態で、エラーメッセージが消えるまでお待ちください。

# EMERGENCY イジェクト

緊急時に手でテープを取り出す手順

EJECT ボタンを押しても、カセットテープを取り出せないときは、下記の方法で取り出すことができます。

- 必ず、本機の電源を OFF にした状態で行ってください。

① トップパネルを外します。

② 赤いプラスチックギア (A) を、プラスドライバーで押し込みながら、反時計方向に回します。このとき、同時にテープを巻き取る機構が働くためラッチ音がしますが、そのまま 10 回程度回します。

< ノート >

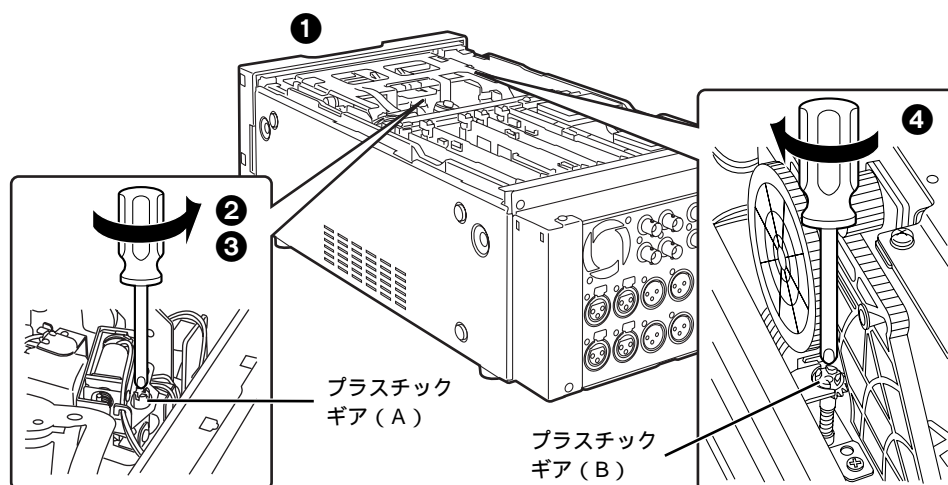
必要以上に回しすぎると、カセットテープに負担がかかり、テープダメージの原因になります。

③ 各ポストがアンローディングし、テープが完全にカセットに収納されたことを確認します。

④ テープが完全にカセットケースの中に戻ったら、図のようにカセットダウンモーターのウォームギア前方にある赤いプラスチックギア (B) を、押し込みながら時計方向に回しカセットを取り出します。

< ノート >

カセットの蓋が閉じるときに、テープが噛み込まないように、注意してください。



## ビデオヘッドクリーニング

本機には、自動的にヘッドの汚れを軽減するオートヘッドクリーニング機能が付いていますが、より信頼性を高めるために毎日ビデオヘッドを清掃することをお勧めいたします。クリーニング液は、当社指定のものをご使用ください。

## お手入れについて

お手入れ前には、電源スイッチを OFF にし、必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。

キャビネットの清掃は柔らかい布で行ってください。汚れのひどいときは、台所洗剤をうすめ、布に浸して固く絞って拭きます。汚れをふき取ったのち、乾いた布で仕上げを行ってください。シンナー、ベンジンはご使用にならないでください。

# 保証とアフターサービス

故障・修理・お取扱い・メンテナンス  
などのご相談は、まず、  
**お買い上げの販売店**  
へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（裏表紙）までご連絡ください。  
内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。

## 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめの上、お買い上げの販売店からお受け取りください。

内容をよくお読みいただいた上、大切に保存してください。

万一、保証期間内に故障が生じた場合には、保証書記載内容に基づき、「無料修理」させていただきます。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間  
ただし、下記部品は、保証期間内でも使用時間による保証となります。  
DVCPRO ビデオヘッド：1.000 時間  
消耗・摩耗部品：1.000 時間

## 補修用性能部品

当社では、デジタルHDビデオカセットプレーヤー/レコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、8年間保有しています。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 定期メンテナンス（保守・点検）

定期メンテナンス（保守・点検）は、お客様が安心して機器をご使用いただくために、定期的に必要なメンテナンスを行い、機器の機能を常に良好な状態に維持するためのものです。

部品の劣化、ゴミ、ホコリの付着などによる突発的な故障、トラブルを未然に防ぐとともに、安定した機能、性能を維持するために、定期メンテナンスのご契約を推奨いたします。

なお、メンテナンス実施の周期、費用につきましては、機器のご使用状況、時間、環境などにより変化します。

定期メンテナンス（有料）についての詳しい内容は、お買い上げの販売店にご相談ください。

## 修理を依頼されるとき

この取扱説明書を再度ご確認の上、お買い上げの販売店までご連絡ください。

保証期間中の修理は...

保証書の記載内容に従って、修理させていただきます。詳しくは、保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は...


修理により、機能、性能の回復が可能な場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品名	デジタルHDビデオカセットプレーヤー/レコーダー
品番	AJ-HD1200
製造番号	
お買い上げ日	
故障の状況	

# 定 格

## 【総合】

電源：	AC (100-240) V ± 10%、 50Hz/60Hz DC 12 V、6.6 A
消費電力：	69W (本体のみ) 97W (AJ-YA120、AJ-YAD120 装着時)

 は安全項目です。

### 動作周囲温度

5 ~ 40

### 動作周囲湿度

10% ~ 80% (結露無し)

### 重量

7.9kg

### 外形寸法

214 (幅) × 132 (高さ) × 428 (奥行) mm

### 記録フォーマット\*1

DVCPRO HD-LP

### 記録ビデオ信号\*1

1080i/59.94Hz、720p/59.94Hz、  
1080i/50Hz 切り替え

### 記録オーディオ信号\*1

48kHz、16bit、8ch

### 記録トラック\*1

- デジタル ビデオ/オーディオ：  
ヘリカルトラック
- タイムコード：  
ヘリカルトラック (サブコード領域)
- キュー信号：  
1トラック
- コントロール (CTL)：  
1トラック

### 再生フォーマット

DVCPRO HD-LP/DVCPRO HD/DVCPRO50/  
DVCPRO P/DVCPRO/DV-SP/DVCAM

### テープスピード

67.64 mm/秒 (59.94Hz モード)  
67.70 mm/秒 (60Hz/50Hz モード)

### 記録時間

92分 (AJ-HP92ELG 使用時)

### 使用テープ

メタルテープ

### FF/REW 時間

約 2分 (AJ-HP92ELG 使用時)

## 【ビデオ】

### ■ デジタルビデオ

#### サンプリング周波数

Y : 74.25 MHz

P<sub>B</sub>/P<sub>R</sub> : 37.125 MHz

#### 量子化

8bit

#### ビデオ圧縮方式

DCT + 可変長符号

#### ビデオ圧縮比率

1/6.7

#### エラー訂正

リードソロモンプロダクトコード

#### ビデオ記録ビットレート

100Mbps

### ■ ビデオ入力端子\*1

#### HD シリアルデジタル入力

BNC × 1 (SMPTE292M/296M 規格に準拠)

#### リファレンス入力

アナログコンポジット/HD 3 値 SYNC

自動切り替え

BNC × 2 (ループスルー × 1)、  
75 終端 ON/OFF 切り替え

### ■ ビデオ出力端子

#### HD シリアルデジタル出力\*1

BNC × 2 (SMPTE292M/296M 規格に準拠)  
(スーパー ON/OFF)

#### SD シリアルデジタル出力\*1

BNC × 1 (SMPTE259M-C/ITU-R BT.656-  
4A 規格に準拠) (スーパー ON/OFF)

#### アナログコンポジット出力

BNC × 2、

VIDEO 1\*2、VIDEO 2 (スーパー ON/OFF)

#### HD アナログコンポーネント出力

BNC × 3\*2 (Y/P<sub>B</sub>/P<sub>R</sub>、R/G/B 切り替え)  
(スーパー ON/OFF)

\*1 AJ-YA120 (別売品) を搭載時のみ機能します。

\*2 VIDEO1 と HD アナログコンポーネント Y 出力は  
切り替えです。

# 定 格

## ■ ビデオ出力調整範囲

HD シリアルデジタル出力システム位相 \*1

1080i : ± 0.5 H (13.5 ns ステップ)

59/60 Hz : ± 1100 Sample

50 Hz : ± 1320 Sample

23/24 Hz : ± 1375 Sample

720p : ± 0.5 H (13.5 ns ステップ)

59/60 Hz : ± 825 Sample

SD シリアルデジタル/コンポジットビデオ出力システム位相 \*1

± 0.5 H (37 ns ステップ)

59 Hz : ± 858 Sample

50 Hz : ± 864 Sample

コンポジットビデオ出力 SC 位相

± 180 度

## 【オーディオ】

### ■ デジタルオーディオ

サンプリング周波数

48kHz (ビデオに同期)

量子化

16bit

周波数特性

20Hz ~ 20kHz ± 1dB (基準レベルにて)

ダイナミックレンジ

85dB 以上

(1kHz、エンファシス OFF)

歪率

0.1% 以下

(1kHz、エンファシス OFF、基準レベル)

クロストーク

- 80dB 以下 (1kHz、2チャンネル間)

ワウ&フラッター

測定可能値以下

ヘッドルーム

20dB

### ■ オーディオ入力端子 \*1

アナログ入力 (CH1/CH2/CH3/CH4)

XLR × 4、600 Ω/High インピーダンス切り

替え可能 (デフォルト : 600 Ω)

+ 4/0/ - 20dBm/ - 60dBu 切り替え可能

( - 60dBu は 3 k Ω )

HD シリアルデジタル入力

SMPTE299M 規格に準拠 (BNC、75 Ω)

### ■ オーディオ出力端子

アナログ出力 (CH1/CH2/CH3/CH4)

XLR × 4、Low インピーダンス、

+ 4/0/ - 20dBm (600 Ω 負荷時) 切り替え

可能

CH3/CH4 出力はモニター出力 L/R 切り替え

可能

HD シリアルデジタル出力 \*1

BNC × 2、75 Ω (SMPTE299M 規格に準拠)

SD シリアルデジタル出力 \*1

BNC × 1、75 Ω (SMPTE272M-A/259M-

C/ITU-R BT.656-4A 規格に準拠)

モニター出力 (L/R)

PHONO × 2、600 Ω、 - 8dBv

ヘッドホン出力

M6、8 Ω、レベル可変

## 【その他の入出力端子】

タイムコード入力 \*1

BNC × 1、0.5 ~ 8V [p-p]、10 k Ω

タイムコード出力

BNC × 1、Low インピーダンス、

2.0 ± 0.5V [p-p] (600 Ω 負荷時)

RS-422A 入力

D-sub 9pin、AJ-A95 用

RS-422A インターフェース

DC 電源出力

4pin × 1、DC 12V、250mA、AJ-A95 用

## 【オプション】

HD SDI 入出力 SD SDI 出力ボード

AJ-YA120

デジタルビデオ出力ボード

AJ-YAD120

\*1 AJ-YA120 (別売品) を搭載時のみ機能します。

---

松下電器産業株式会社 システム事業グループ

〒571-8503 大阪府門真市松葉町 2 番 15 号 ☎(06) 6901 - 1161

F0104T1024 